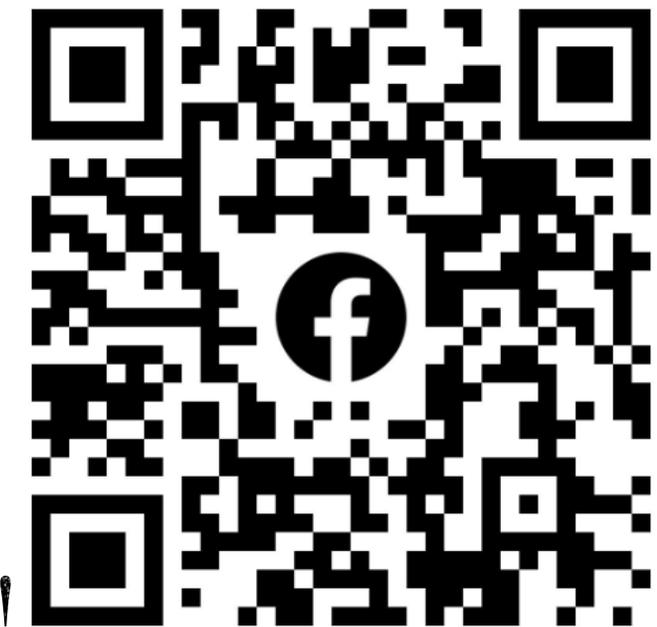


# 全国防災関係人口ミートアップ@Facebook



仲間募集中!

# 全国防災関係人口ミートアップ@FACEBOOK

「立場や地域を超えた連携・協働のマインドと行動力」を醸成し、平時の地域社会に「も」、災害時に「も」生かす「全国防災関係人口ミートアップ」によろこそ！

1. 大きな自然災害に直面したとき、私たちは、かけがえのない「命と尊厳」を守るために、平時・有事の社会システムを柔軟に運用し、ときには社会システム（立場・地域）を超えた連携・協働が必要となってきます。
2. しかし、これは、災害時に突然できることではなく、「有事に顕在化する平時の課題」のひとつとされています。
3. そこで、**私たちは、日頃から「立場や地域を超えて連携・協働できるマインドと行動力」を醸成するため、「全国防災関係人口ミートアップ」で共に学び、共に行動し、平時に「も」、災害時に「も」、だれひとり取り残さない地域社会を目指します。**

※このFBグループは、上記の目的のための情報交換、関係づくりにご活用下さい。

※FBグループのルールは、随時アップデートしていきませんが、まずは最低限のモラル（誹謗中傷しない等）を順守して下さい。

※「全国防災関係人口ミートアップ」は、オンライン市役所防災対策課から生まれた「立場や地域を超えて、日頃から顔の見える関係をつくるためのコンテンツ」です。



## About

オンライン市役所ってなに？

オンライン市役所は、全国の公務員で運営する、公務員限定のオンラインプラットフォームです。  
1,000を超える自治体や国から、4,000名以上の地方公務員・国家公務員が集まっています。

数字でわかる

オンライン市役所

メンバー数

5200

月に300人を超えるペースで増えており、様々な地域・職種・興味の人と出会うことができます。

参加している自治体・省庁数

1200

全国の約半数の自治体・省庁の人が参加しています。

[参加中の自治体一覧はこちら](#)

課の数

50

共通の関心や課題感を持つコミュニティ内のグループを「課」と呼んでいます。



特集

# 自治体組織の危機対応と 職員のモチベーション



【自治・地域のミライ】

## 近藤やよい

東京都足立区長

キャリアサポ  
特集

### “生理の貧困”に 向き合う

連載

「オンライン市役所」  
課長さん！何やってるんですか!?

Introduction

第5回



●オンライン市役所 Webサイト ▶ <https://online-shiyakusho.jp>

## 防災は「全公務員のリテラシー」 【防災対策課】

防災対策課長  
山中晶一(高知市)

防災対策課はオンライン市役所立ち上げ当初に、①普段、防災に関わることがない職員の基礎知識習得、②現在、防災を担当している職員のスキルアップ、③以前に防災を担当したことがある職員の経験の共有、そして④これらの公務員が集合知を紡ぎ公務等に生かす——ことを目的に立ち上げました。1年を経た現在、おかげさまで、多様な地域から多様な公務に従事する公務員が集合知を紡ぎながら、防災関係人口を広げています。

主な活動としては、毎週月曜日の20時から、第一線で活躍する専門家及び共助を牽引する地域リーダー等、多彩なゲストスピーカーを招き勉強会・交流会を開催しています。「平時に潜在している課題が、一気に顕在化するのが自然災害」であることから、テーマを「防災×官民連携」「防災×ダイバーシティ」「福祉×防災」「自治体の受援力」等に設定して、普段の公務ではアプローチしにくい課題を学び、ノウハウを蓄積しています。

また、各地で自然災害が起こった翌日には速やかに「緊急特別放送」をオンライン市役

所で配信。「不安を抱える被災地の公務員」や「被災地を心配する公務員」、「自分の地域が被災することを考え、不安になる公務員」の安心につながるように、防災対策課の経験豊かなメンバーが、タイムリーに「被災状況」や「災害時の公務員のタイムライン」を共有しています。実際に災害支援に向かったメンバーからは「防災対策課のみんながついていると思ったら心強く、安心して災害支援に従事できた」と感想をいただいています。

前述の勉強会の第1回目に兵庫県立大学の室崎益輝先生にご教示いただいた「今は災害時代」「防災は全公務員のリテラシー」の言葉を旨とし活動してきたからか、オンライン市役所内で実施したアンケートでは、約8割の公務員が「居住地や勤務地の災害リスクを知っている」「発災時の自分の役割を知っている」との結果が出ており、「全国の公務員のリテラシー」向上に多少なりとも貢献できているのかもしれない。全国の公務員の皆さん、私たちと共に「災害時代に生きる公務員としてのリテラシー」を身につけませんか。





防) 晶一 山中  
防) 伊藤公一@川崎市  
防) 佐伯 欽三@山口県岩国市  
防) 橋本康成@金沢市  
防) 山元淳@大阪府大東市

2021.8.15 (日) 21:00 ~ 21:45

緊急特別放送

# 今公務員が備えるべきこと

~8月11日からの大雨による災害を受けて~

いなべ市  
大月 浩靖

岩国市  
佐伯 欽三

大東市  
山元 淳

オンライン市役所防災対策課長  
山中 晶一

## オンライン市役所防災対策課/緊急ミーティング vol.1

令和2年7月11日(土) 20時から21時30分

### ～新型コロナ時代の災害対応～ 「私たち」の心構えと行動を考える



ゲストスピーカー

兵庫県立大学大学院  
減災復興政策研究科長・教授  
室崎益輝先生

ファシリテーター  
オンライン市役所防災対策課：山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/緊急ミーティング vol.2

令和2年7月14日(火) 20時から21時30分

### 災害復興法学/生活再建の一步を踏 み出す「希望」の法制度情報



ゲストスピーカー

銀座パートナーズ法律事務所  
弁護士・博士(法学)  
岡本正先生

ファシリテーター  
オンライン市役所防災対策課：山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/緊急ミーティング vol.3

令和2年9月12日(土) 20時から21時30分

### 災害時代における 行政職員のあり方



ゲストスピーカー

兵庫県立大学大学院  
減災復興政策研究科長・教授  
室崎益輝先生

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課：山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/緊急ミーティング vol.4

令和2年12月15日(火) 20時から21時30分

### 地方創生SDGS × 防災 企業版ふるさと納税を活用した地域防災



ゲストスピーカー

跡見学園女子大学 教授  
(一社)福祉防災コミュニティ協会 代表理事  
鍵屋一先生

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長：山中晶一



①②③④

## オンライン市役所防災対策課/緊急ミーティング vol.5

令和3年2月9日(火) 20時から21時30分

### 生態系減災 Eco-DRR 自然を賢く活かした防災・減災



ゲストスピーカー

- ①慶應義塾大学環境情報学部教授/一ノ瀬友博先生
- ②信州大学社会基盤研究所准教授/上原三知先生
- ③慶應義塾大学SFC研究所上席所員/井本郁子先生

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長：山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.7

令和3年4月15日(木) 20時から21時30分

### 「被災地の復興」から「未災地 の事前復興」を考える -vol.1-



「広島大学の学生が挑戦！」  
「福島県葛尾村の復興を  
一緒に応援してくれる仲間  
を増やしたい！」

ゲストスピーカー

広島大学ボランティア団体  
アイリスさん

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長：山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/緊急ミーティング vol.7

令和3年2月28日(日) 9時から10時30分

### 一人ひとりの防災行動計画 マイ・タイムライン 防災を楽しく、分かりやすく、自分ごとに

親子のってんじゃ  
ねえかな！



ゲストスピーカー

お笑い芸人・いばらき大使・防災士 赤ブルさん



国立研究開発法人 防災科学技術研究所  
センター長補佐：取出新吾

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長：山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.8

令和3年4月19日(月) 20時から21時30分

### 「被災地の復興」から「未災地 の事前復興」を考える -vol.2-



ゲストスピーカー

神戸まちづくり研究所 理事長  
野崎隆一先生

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長：山中晶一



# 防災×官民連携 -vol.1-

企業のチカラを生かして地域を守る



ゲストスピーカー

(株)百年防災社

代表取締役社長 葛西優香さん

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長: 山中品一



# 自治体の受援力 -vol.1-

多様な支援者を生かして地域を守る



ゲストスピーカー

Office SONOZAKI

園崎秀治さん

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長: 山中品一



# 防災×官民連携 -vol.2-

企業のチカラを生かして地域を守る



ゲストスピーカー

サイボウズ災害支援

柴田哲史さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



# 福祉×防災 -vol.1-

～福祉と防災が境界を越えて目指すもの～



ゲストスピーカー

(一社)福祉防災コミュニティ協会  
上級コーチ

湯井恵美子さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



# 自治体の受援力 -vol.2-

多様な支援者を生かして地域を守る



ゲストスピーカー

(一財)ダイバーシティ研究所代表理事

田村太郎さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



# 共助×公助 -vol.1-

日頃の顔の見える関係がつくる、災害に「も」強い地域



自主防災組織を運営する実践者から、共助の現状と課題、公助との連携についてお話いただき、共に考えます。

ゲストスピーカー

高知市/下知地区減災連絡会事務局長

坂本茂雄さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



# 「被災地の復興」から「未災地の事前復興」を考える -vol.3-



ゲストスピーカー

川辺復興プロジェクトあるく

榎原聡美さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



被災、そして復旧・復興へ。川辺地区の「防災おやこ手帳」「川辺みらいミーティング」等の事例から学びます。

# 防災×ダイバーシティ -vol.2-

人とペットの災害対策



ペット防災は「動物」の問題ではなく、平時の社会が「多様な個性を尊重し合っているか」の問題です

ゲストスピーカー

一般社団法人HUG代表理事

ペット災害危機管理士1級特別講師

富士岡剛さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



# 防災×官民連携 -vol.2-

企業のチカラを生かして地域を守る



ゲストスピーカー

サイボウズ災害支援

柴田哲史さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



# 共助×公助 -vol.1-

日頃の顔の見える関係がつくる、災害に「も」強い地域



自主防災組織を運営する実践者から、共助の現状と課題、公助との連携についてお話いただき、共に考えます。

ゲストスピーカー

高知市/下知地区減災連絡会事務局長

坂本茂雄さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



# 命を守る伝え方 -vol.2-

防災・災害情報を、いかに正しく・分かりやすく伝えるか



今こそ「避難につなげるため」に、情報をどのように発信し、どのように受け取ればいいのかをみんなで考えます。

ゲストスピーカー

オンライン市役所防災対策課マッチョ組

関西テレビ/キャスター  
新美彰平さん(予定)

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中品一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.21

令和3年7月26日(月) 20時から21時30分

# 環境×防災 vol.2

### -気候変動と災害リスクガバナンス-



自然環境と調和できる持続可能な未来に向けた「アダプティング・ガバナンス」をご教示いただき、共に考えます。

ゲストスピーカー

国際科学技術顧問グループ/議長  
慶應義塾大学大学院メディアガバナンス研究科/教授  
ショウ・ラジブ 先生

モデレーター

オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.22

令和3年8月2日(月) 20時から21時30分

# 学校×防災 vol.1

### -命と尊厳を守ることと、学校・教育について-



学校防災アップデート大作戦!  
「あの日」の教員を 明日の学びを守るために

学校防災や防災教育の現状と課題、そして対策について共に考えます。



佐藤 龍彦さん  
片岡 幸子さん  
SSV代表 佐藤 龍彦さん

モデレーター

オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.23

令和3年8月9日(月) 20時から21時30分

# 防災×ダイバーシティ vol.3

## 減災・防災とジェンダー



ジェンダーや男女共同参画の観点から「地域防災の課題と対策」、そして「平時の地域社会の多様性」を共に考えます。

ゲストスピーカー

減災と男女共同参画推進研修センター共同代表  
浅野 幸子 先生

モデレーター

オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.24

令和3年8月16日(月) 20時から21時30分

# 避難と避難所の課題と対策

### -8月11日からの大雨による被害を受けて-



8月11日からの大雨による福祉避難所運営を始め、多くの災害支援・避難所運営のご経験から、「現場の最前線の課題」と対策について提起いただき、参加者と共に考えます。

ゲストスピーカー

災害看護支援NPO  
山中 弓子 先生

モデレーター

オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.25

令和3年8月23日(月) 20時から21時30分

# 防災×ダイバーシティ vol.5

## 子ども+野外活動=防災



教えずにいい。協力しないとできない野外活動を通じて、子どもたちは協力することの必要性を自ら学んでいきます。

ゲストスピーカー

感謝自然村 Founder & Managing Director  
坂井 公淳 先生

モデレーター

オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.26

令和3年8月30日(月) 20時から21時30分

# 「防災の日」特別企画

## 防災グッズ最前線



市場分析で見えてくる「防災備蓄」の傾向と課題。最新の防災グッズをご紹介します。

ゲストスピーカー

防災専門店MT-NET  
災害備蓄管理士・防災士  
久保 功 さん

モデレーター

オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.27

令和3年9月6日(月) 20時から21時30分

# 防災×ダイバーシティ vol.4

## Z世代が考える防災の可能性



地域社会の当事者として防災に取り組む中学生と共に防災の可能性を考えます。

ゲストスピーカー

防災士・大阪市立水都国際中学校防災部  
ファウンダー  
出水 真輝 さん

モデレーター

オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.28

令和3年9月13日(月) 20時から21時30分

# アウトドア×防災 vol.1

## アウトドアの知恵から学ぶ自治体の水害対策



水害避難マンガ「EMINNGO」の取組も紹介。アウトドア×地域協働×縦割り突破の話題を提供します。

ゲストスピーカー

アウトドア防災ガイド  
あんどうりす さん

モデレーター

オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一



## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.29

令和3年9月20日(月) 20時から21時30分

# 教育×防災 vol.1

### ～自ら考え、判断し、行動する力を身につける～



シンクタンク未来教育ビジョン代表  
鈴木 敏恵 先生

「プロジェクト学習」や「ポートフォリオ」で、自分で課題を見つけて解決する力を育てます。

モデレーター

オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一



# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.30

令和3年9月27日(月) 20時から21時30分

## 防災×ダイバーシティvol. 6

### 宗教vs(?)防災×自治体×科学技術 ～新たな災害時協力の提案～



ゲストスピーカー  
大阪大学大学院教授  
**稲場圭信** 先生

地域の避難場所としての神社やお寺をデータベース化しWeb公開する取組などを通じて、地域資源を生かした「新たな災害時協力」をご提案いただきます。



大阪大学大学院教授(人間科学研究科、共生社会学)、大阪大学社会ソリューションシニアアドバイザー「地域資源とITによる防災・見守りシステムの構築」プロジェクト代表、専門社会福祉士、防災士、(一社)地域情報共創センター顧問、東京都及び東京都教連盟の防災対策推進委員会、主な専門は共生学、宗教社会学、地域資源と防災・減災

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.31

令和3年10月4日(月) 20時から21時30分

## 防災×ダイバーシティvol. 7

### 「誰かのために」を誰もが手軽にできる社会を目指して ～スマートサプライシステムの提案～



スマートサプライシステムはもちろん、「必要な人に」「必要な支援を」「必要な分だけ」を可能にするシステムが目指す社会にフォーカスして、地域防災に生かしたいと思います。

ゲストスピーカー  
(一社) Smart Supply Vision  
代表理事  
**矢崎淳一** さん

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.32

令和3年10月11日(月) 20時から21時30分

## 災害対応ガバナンス～餅は餅屋の災害対応～vol. 1

### なぜ災害対応は混乱するのか ～日本社会の災害対応の構造的失敗～



ゲストスピーカー  
大阪市立大学准教授  
**菅野拓** 先生

「災害対応ガバナンス」の1回目。災害対応が混乱するその原因を構造的に明らかにし、地方自治体の役割等を問い直し、本題目の「災害対応のマルチセクター化」「社会保障のフェーズフリー化」の語につなげます。

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.33

令和3年10月18日(月) 20時から21時30分

## 防災×ダイバーシティvol. 8

### 生活者の視点で取り組む防災 ～子どもを守るために学校・地域・家庭は何をすべきか～



ゲストスピーカー  
危機管理教育研究所代表  
**国崎信江** 先生

災害時の初動を確実に実行するための新しい手法「FMS (FIRST MISSION ROOM)」や「ぼうさいこくたい2021」もご紹介いただきます。



危機管理教育研究所代表。危機管理アドバイザー。女性として、生活者の視点で防災・防犯・事故防止対策を提唱している。地震調査研究推進本部政策委員会、防災科学技術委員会などの国や自治体の防災関係の委員を務め、現在は講演活動を中心にテレビや新聞などのメディアに情報提供を行っているほか、被災地での支援活動を、発生直後から継続して行っている。

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.34

令和3年10月25日(月) 20時から21時30分

## 福祉×防災vol. 2

### 当事者を真ん中においた福祉防災 ～「具体策としての個別計画」と「地区防災計画での実践」～



ゲストスピーカー  
(一社) 福祉防災コミュニティ協会  
**湯井恵美子** 先生

手段が目的化しないように、「当事者を真ん中においた福祉防災を行政や福祉が寄り添い支えていく」という考え方が共に学び実践につなげます。



(一社) 福祉防災コミュニティ協会 上級コーチ、防災企業連合 関西そなえ隊 事務局、おおさか災害支援ネットワーク 世話役(日本防災士会大阪府支部)、NPO法人災害支援プラスキープアクト理事等に所属し、各地の被災地支援活動や講演等を行う。

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.35

令和3年11月1日(月) 20時から21時30分

## 災害対応ガバナンス～餅は餅屋の災害対応～vol. 2

### 「災害対応のマルチセクター化」と 「社会保障のフェーズフリー化」 ～防災・危機管理・復興部門の役割～



ゲストスピーカー  
大阪市立大学准教授  
**菅野拓** 先生

災害対応ガバナンスの2回目。日本の災害対応の構造的課題の解決に向けて、「災害対応のマルチセクター化」と「社会保障のフェーズフリー化」を提起、防災・危機管理・復興部門の本来的役割を考えます。



臨床の社会学者。専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。東日本大震災被災直後からパーソナルサポートセンターにて仙台市と協働し、被災者生活再建支援事業・生活困難者自立支援事業を立ち上げ、現在は理事。最近の主な委員として復興庁「多様な担い手による復興支援ビジョン検討委員会」ワーキンググループメンバー、熊本市「復興検討委員会」委員など。

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.36

令和3年11月8日(月) 20時から21時30分

## 防災×ダイバーシティvol. 9

### 子育て世代と防災 ～「子どもの強み」と「つながり」を生かした防災～



ゲストスピーカー  
ママコミュ!ドットコム代表  
**出水真由美** 先生

日本最年少(当時)の防災士。出水真由美くんを育てた真由美さんが実践する「子どもの強みにフォーカスした防災」から共に学びます。



ママコミュ!ドットコム代表、レジリエンス教育研究者。出産、子育てを機に、乳幼児がいる家庭の災害リスクを実感。親子が一緒にいない時間が多くなる子どもにこそ確かな防災力が必要だと考え、子どもの強みにフォーカスした独自の防災教育を展開。子ども、高齢者、外国人、障がいのある子、ペットのいる家庭など、災害時にリスクを抱える可能性のある人たちに応じた備えを企画・運営。

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.37

令和3年11月15日(月) 20時から21時30分

## 災害対応ガバナンス～餅は餅屋の災害対応～vol. 3

### つながりが生み出すイノベーション ～サードセクターと創発する地域～



ゲストスピーカー  
大阪市立大学准教授  
**菅野拓** 先生

災害対応ガバナンスの3回目。東日本大震災の復興の過程で、NPOをはじめとするサードセクターの活躍が大きな役割を果たした。平時からサードセクターと創発する地域を考えます。



臨床の社会学者。専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。東日本大震災被災直後からパーソナルサポートセンターにて仙台市と協働し、被災者生活再建支援事業・生活困難者自立支援事業を立ち上げ、現在は理事。最近の主な委員として復興庁「多様な担い手による復興支援ビジョン検討委員会」ワーキンググループメンバー、熊本市「復興検討委員会」委員など。

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.38

令和3年11月22日(月) 20時から21時30分

## 子育て×防災～vol. 2

### 子どもも保護者も保育士も 安心して過ごせる環境のために ～保育防災コンサルタントの取組～



ゲストスピーカー  
(一社) 保育の寺子屋代表  
**藤實智子** 先生

藤實さんの「あなたがお子さまを持つお父さんお母さんだったら、防災の意識が高い保育園とそうでない保育園、どちらに預けたいですか?」の提議と、「保育防災コンサルタント」の実践に感動です。



社団法人保育の寺子屋代表。女性消防官から保育士へ。誰もが安心して過ごせる保育環境を創りたいと横浜市に小規模保育園「つるみ共育保育園」を立ち上げる。現在は保育園の園長の傍ら、**保育防災コンサルタント**として保育園の防災指導などを行い、防災に強い保育園を日々増やすために奔走。

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.39

令和3年11月29日(月) 20時から21時30分

## 共助×公助vol.2 西日本豪雨災害における自主防災会の 避難所運営と給水活動



ゲストスピーカー  
広島県自主防災リーダー  
三原市防災士ネットワーク会長  
**竹原 茂** 先生

西日本豪雨災害時の実際の自主防災会の活動事例を具体的に聞き、自主防災会活動等の共助に必要な備えや、公助との連携・協働について、共に考えます。

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一



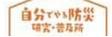
# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.40

令和3年12月6日(月) 20時から21時30分

## 防災×自助vol.1 当事者として私たち市民が 「自分でやる防災」



自分や大切な人を守るため、ひとりひとりができること。それは、被災された方々の経験や知恵を活かして、普段から「備え」をすること。それを、わたしたちは「自分でやる防災」と名付けました。具体的で実践的な、新しい防災を一歩はじめましょう！



ゲストスピーカー  
自分でやる防災 研究・普及所  
代表 高橋 伸一 先生

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.41

令和3年12月13日(月) 20時から21時30分

## 餅は餅屋の災害対応vol.4 屋根の上から見えた 適材適所の災害支援



ゲストスピーカー  
災害支援・プロボノ  
**佐々木夏美** 先生

「餅かき」「ブルーシート張り」で、手足を動かしているからこそ覚えてくる「一人ひとりのニーズに向き合う大切さ」と「災害支援の適材適所」をお聞きします！

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一



# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.42

令和3年12月20日(月) 20時から21時30分

## 防災グッズ最前線vol.2 本気で考える！ 災害時のトイレ問題



ゲストスピーカー  
防災専門店(株)MT-NET 広報担当  
**久保功** 先生

防災士、防災備蓄管理士、消防設備士(乙4)、ひょうてん防りリーダー、2006年より防災器具メーカーの広報、企業広報業務の傍ら各地での防災活動にも積極的に参加している。2011年は東京で、2018年は大阪で被災するなど自身が被災者になった経験も多い。

「防災おじさん」でおなじみの久保さんの大評判「防災グッズ最前線」の2回目は「災害用トイレ」にフォーカスします。誰もが選んで通ることができないトイレ問題です。

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一



# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.43

令和4年1月10日(月) 20時から21時30分

## 避難と避難所の課題と対策vol.2 車中泊避難所の可能性 ～コロナ禍における分散避難を考える～



ゲストスピーカー  
さんすい防災研究所代表  
**山崎水紀夫** 先生

高知の1998年の豪雨災害において、災害ボランティアセンターの代表を務めて以降、日本各地の災害支援に関わり、避難所運営研修等を行う。ボランティアやNPOの中間支援組織理事長、学生の活動支援など、市民活動全般の推進にも取り組んでいる。

コロナ禍における分散避難の選択肢として、在宅避難、知人宅やホテルへの避難などがありますが、今回は「車中泊避難」を考えます。

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一



# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.44

令和4年1月17日(月) 20時から21時30分

## フリートーク ～参加者による情報交換～

みなさんの「近況」や「気になっている課題」などを教えて下さい。  
例えば・・・

- ・阪神淡路大震災から27年
- ・トンガ火山噴火による津波

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一



# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.45

令和4年1月24日(月) 20時から21時30分

## 避難と避難所の課題と対策vol.3 災害時の電源確保



ゲストスピーカー  
千葉県/  
台風による大規模停電を経験  
相楽 俊洋 さん  
ゲストスピーカー→  
豊田市/  
電源としての自動車活用  
中神 泰次さん



災害時にも「電費」は欠かせません。大規模停電の経験を踏まえ、対策をディスカッションします。

モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課長  
山中晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.46

令和4年1月31日(月) 20時から21時30分

## 被災地の復興から未災地の事前復興を考えるvol.4 令和元年東日本台風災害の 復旧・復興と避難所運営



ゲストスピーカー  
長野市  
企画政策部復興局長  
兼復興推進課長  
**小池啓道** さん

長野市の令和元年東日本台風(台風19号)災害の「復旧・復興」と「避難所運営」の事例を紹介いただき、「未災地で何をしておくべきか」を参加者みんなで考えます。

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一



# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.47

令和4年2月7日(月) 20時から21時30分

## 「知っちゅう」を「備えちゅう」 に変えるために-行動変容の背中 を押す防災のシカケと行政の役割-



ゲストスピーカー  
高知大学地域協働学部准教授  
**大槻知史** 先生

「知っていてもできない」が人間です。そんな私たちが、行動の必要性に気づき実際に行動を起こすためのきっかけづくり・しかけづくりを研究しています。

モデレーター  
オンライン市役所防災対策課長  
山中晶一



# 東日本大震災/福島原発事故等に伴う 広域避難者問題を考える ～今後の巨大災害への教訓として～

**ゲストスピーカー**  
兵庫県立大学大学院減災復興政策科教授  
**青田 良介** 先生

兵庫県立大学大学院減災復興政策科教授。防災教育学会監事、日本災害復興学会監事等。主な研究は、被災者・避難者支援政策、防災行政、防災がパナソニック、国際防災協力等。「災害後の自治体間人の支援に関する考察(2021年)」がある。

必ず来る首都直下型地震や南海トラフ大地震等の巨大災害では、「広域避難」を考慮するを得ません。必要な「支援」と「事前対策」を共に考えます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**



# 生きる、を支える科学技術vol.1 災害情報システム最前線 ～生かしてこそその災害情報～

**ゲストスピーカー**  
国立研究開発法人防災科学技術研究所  
総合防災情報センター センター長補佐  
**取出新吾** 先生

インテル(株)、茨城県広報を経て、2018年国立研究開発法人防災科学技術研究所、総合防災情報センター・センター長補佐に就任し、防災情報システムの研究・普及や災害支援に従事。(一社)情報支援レキスチーム(IT DART) 運営委員等

災害対応にも生きる、「情報」「データ」「システム」との目線の向き合い方、使い方をご教示いただき、共に考えます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**



# 避難と避難所の課題と対策vol.5 自転車避難という選択肢 ～東日本大震災の教訓と宮崎の事例～

**ゲストスピーカー**  
山口大学大学院創成科学研究科非常勤講師  
**村上ひとみ** 先生

地震や風水害から住まいと人の命を守るための防災対策、防災まちづくりに関する研究を建築学及び学際的な視点から行う。また、持続可能な地域の住まい、暮らしを支える移動の仕方の交通問題とコンパクトなまちづくりを支える研究を進めている。

東日本大震災での教訓を踏まえ、「自転車避難」という選択肢を提案し、社会実装に取り組む村上先生に話題提供いただき共に考えます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**



# 被災地の復興から未災地の事前復興を考えるvol.5 地域住民が参画する災害支援 ～災害支援の裾野を広げる取組～

**ゲストスピーカー**  
被災地NGO協働センター代表  
**頼政良太** さん

2007年、神戸大学入学と同時に中越・KOBEST部隊(現:KOBEST部隊)として災害ボランティア活動を開始。同年7月より2009年3月まで中越・KOBEST部隊代表。その後、東日本大震災など計15以上の国内の災害救援活動に従事。2011年4月より被災地NGO協働センタースタッフ。2015年より代表。

一部の専門家やNPOだけが行うのではなく、「地域住民や被災者が参画することによって災害支援の裾野を広げる取組」について、話題提供いただき共に考えます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**



# 東日本大震災から11年 復旧・復興と災害派遣の 経験を経て伝えたいこと

**ゲストスピーカー**  
左) 町門市  
**黒濱綾子** さん  
中) 前橋市  
**須藤卓也** さん  
右) 郡山市  
**柳沼優子** さん

「災害派遣」経験者から、復旧・復興と災害派遣の経験を経て伝えたいことを伺います。

**モデレーター**  
**山中 晶一**



# 福島県沖地震を踏まえて 確認したい備えと対策

**ゲストスピーカー**  
左) いなべ市  
**大月浩靖** さん  
中) 大東市  
**山元淳** さん  
右) 岩国市  
**佐伯欽三** さん

福島県沖地震を踏まえて、確認したい備えと対策について、各自治体から伺います。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**



# 福島県沖地震/現地レポート -首都直下型や南海トラフ等の巨大地震の 情報と「人と防災未来センター」の取組-

**ゲストスピーカー**  
人と防災未来センター/副センター長  
**後藤隆昭** さん

国土省入庁後、防衛庁災害派遣担当や内閣府防災等防災・災害支援等に従事し、「ぼうさいこくたい」や「防災における行政のNPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック」等を担当。現在は「人と防災未来センター」の副センター長として、防災・危機管理に従事。先日の福島県沖地震も現地調査に入る。

福島県沖地震の現場の様子をレポートいただき、巨首都直下型や南海トラフ等の巨大地震の最新情報、人と防災未来センターの取り組みなどを話題提供いただきます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**



# 安全保障と防災vol.1 地域防災に関わる人が知っておきたい基礎知識

**ゲストスピーカー**  
海上自衛官(航空管制職域)  
**富澤興仁** さん

平成19年東京都渋谷区鉢山中学校卒、海上自衛隊入隊。日本福祉大学(通信教育)にて福祉・マネジメントを学ぶ。平成25年台風30号(Haiyan/Yolanda)を襲ったフィリピンの国際緊急援助隊に派遣され、「いせ」乗組員として従事。以後、地域防災に関する活動に携わる。

「災害対策」「安全保障」の共通点は、命と尊厳を守ること。そして、過去の歴史からみて、これら両面を両立させる、対応を求められてきたのも事実です。「地域防災」に関わる私たちが知っておきたい基礎知識を話題提供いただきます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**



# 被災地の復興から未災地の事前復興を考えるvol.5 防災・復興×Design ～組織を越えた有志たちの新たな復興支援と防災～

**ゲストスピーカー**  
一般社団法人 FUKKO DESIGN 理事  
**木村充慶** さん

博報堂に入社後、音楽フェスの立ち上げ、NHKへの出向や、雑誌「広告」編集を経て、TOWA HAKUHODOに出向。SDG'sな社会課題に関する仕事を学ぶ。東日本大震災以降、復興支援に関わり、近年は経営者などの復興事業も担当。何らかの時に民間企業等の有志で、しからみ様式に支えられている、一般社団法人 FUKKO DESIGN を立ち上げる。

これまでの防災には意識されていない、あるいは「デザイン」の視点と思考。そして、「行政や民間企業との連携を促す、アイデアを出し合い、今までにない支援を実現する」活動について話題提供いただきます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**



# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.57

令和4年4月18日(月) 20時から21時30分

## 被災地の復興から未災地の事前復興を考えるvol.6 熊本地震・球磨川豪雨災害対応 の経験を踏まえて伝えたいこと

**ゲストスピーカー**  
熊本県/人吉市役所  
**藤村 文子** さん

医療法人の医療相談室、精神科ケア、認知症治療科、遠隔医療科で医療相談員として勤務。平成21年人吉市役所入庁。平成26年の熊本地震では益城町に災害派遣。公務に加え、福祉専門従事団体、週末休・休日を有効に活用した益城町の全戸調査や避難所被災者の総合相談に専事。以降、福祉部を兼任。災害時には災害対策課に所属、令和2年球磨川豪雨災害では避難所運営に携わった。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**

熊本地震から6年。熊本地震の災害派遣や復興作業に従事。熊本地震の経験から感じた課題や対策について、話題提供いたします。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.58

令和4年4月25日(月) 20時から21時30分

## 立場を越えた顔の見える関係づくりvol.1 公務に活かせるボランティア活動のススメ ～「しぞ〜か防災かるた」や「足湯ボランティア」の経験から～

**ゲストスピーカー**  
静岡県/三島市役所  
**八木 宏晃** さん

静岡県職員。若手県や熊本県等の災害派遣を経て、現在は三島市都市計画課に勤務。「しぞ〜か防災かるた委員会」「しずおか茶の会」「みずがき倶楽部」等のボランティア組織で、防災かるたや足湯ボランティアなどを通じて防災や被災地支援を行う。サッカーや公務に生かしている八木さんご自身の経験も提供いたします。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**

オンライン市役所防災対策課が大切に考えているのは、「立場を越えた顔の見える関係づくり」です。ボランティア活動を通じて、多様な経験とネットワークを防災や公務に生かしている八木さんご自身の経験も提供いたします。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.59

令和4年5月2日(月) 20時から21時30分

## GW・子どもの日/特別企画 防災一家と学ぶ「家庭でこそ防災」 ～関西テレビ/報道ランナー防災SP「ぼうさいかぞく」から～

**ゲストスピーカー**  
ママコミュ!ドットコム代表  
**出水 眞由美** 先生

ママコミュ!ドットコム代表、レジリエンス教育研究所。出産、子育てを機に、乳幼児がいる家庭の災害リスクを課題。親子が一緒にいない時間が多くなる子どもも期にこそ適切な防災力が重要だと考え、子どもの強みにフォーカスした独自の防災教育を展開、企画・運営している。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**

併、そして、子どもの日にあらためて、家族3人が防災士の出陣の活動から、「家族」や「子育て中」だからこそ必要な防災を共に学び、実践につなげます。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.60

令和4年5月9日(月) 20時から21時30分

## 立場を越えた顔の見える関係づくりvol.2 官学民連携の地域づくり団体 「美波のSORA」の取組事例

**ゲストスピーカー**  
美波町職員、「美波のSORA」代表  
**浜 大吾郎** さん

旧由緒町出身で旧由緒町職員の現美波町職員。防災担当当時、地域住民が主体となった専ら復興計画に関わる。その後、官学民の協働によってより良い地域づくりを目指す団体「美波のSORA」を立ち上げ、公務員の枠を超えて、地域づくりを通じた防災に取り組む。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**

公助の担い手としてだけでなく、「公務員も地のリソース」と考え、「町職員の地域活動の事業許可可能」を待たず、地域活動に主体的に取り組む皆さんの活動から学び、実践につなげます。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.61

令和4年5月16日(月) 20時から21時30分

## 立場を越えた顔の見える関係づくりvol.3 主役はわたしたち ～熊本地震の明るく楽しい避難所運営から学ぶ～

**ゲストスピーカー**  
益城町/益城町仮設自治会連合会  
**吉村 静代** さん

熊本地震の際に、益城中央小学校体育館で、「主役はわたしたち」明るく楽しい避難所運営から学ぶ。自主運営型避難所運営。避難者自身が快活になれるアイデアをいかした運営で、避難者のモデルケースを目指す取り組みを実施。以降、九州北部豪雨、西日本豪雨、熊本豪雨へと愛している。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**

熊本地震で実践された「住民主体の明るく楽しい避難所運営」から学び、「日常のコミュニティ」の実践につなげます。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.62

令和4年5月23日(月) 20時から21時30分

## 福祉×防災vol.3 出水期迫る/福祉避難所は大丈夫か? 障がい者・高齢者支援を「自分ごと」にする 分かりやすい福祉避難所マニュアル

**ゲストスピーカー**  
(一社)福祉防災コミュニティ協会  
**湯井 恵美子** 先生

(一社)福祉防災コミュニティ協会 上級コーチ、防災企業連合 関西支店 事務局長、おたがき災害支援ネットワーク 世話役(日本防災士会大府支部)、NPO法人災害救援レスキューアサヒ理事等に所属し、各地の被災地支援活動や講演等を行う。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課長  
**山中 晶一**

全国15県で研修実績がある(一社)福祉防災コミュニティ協会の福祉避難所マニュアルの紹介と、必要な施設設備とその助成に関する情報提供をいただき、「福祉×防災の実践」につなげます。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.63

令和4年5月30日(月) 20時から21時30分

## 立場を越えた顔の見える関係づくりvol.4 地域協働の防災活動 - 地域と学校が連携した地区防災計画事業 -

**ゲストスピーカー**  
防災科学技術研究所/災害過程研究部門  
**李 泰榮** (イ・テヨン) 先生

専門はリスクコミュニケーション、リスクガバナンス、防災活動、防災教育。世田谷区との地域防災力向上事業「防災活動」にて、防災科学技術研究所災害援手支援の活用と効果検証(2020～現在)。また、常設市と令和4年に「地域と学校が連携した地区防災計画事業」を提案、研究成果「防災対策実践手法」の活用と効果検証(R1～)。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
**山中 晶一**

防災科学技術研究所主任研究員から「地域協働の防災活動」の提案をいただき、参加者と共に考え、それぞれの地域への実践につなげます。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.64

令和4年6月6日(月) 20時から21時30分

## 福祉×防災vol.4 福祉のチカラで災害関連死を防ぐ - 災害派遣福祉チーム(静岡DWAT)の取組み -

**ゲストスピーカー**  
災害派遣福祉チーム(静岡DWAT)  
**松永 和樹** さん

災害派遣福祉チームのメンバーは、被災地における24時間災害派遣対応のために、一般避難所などでアセスメント、避難所の環境整備、多職種連携、避難者ごとの交流の場づくりなどを行う。静岡DWAT登録員は、福祉・介護施設で働く社会福祉士、介護福祉士、保育士などの資格者で、現在県内で約250名。令和3年7月に発生した熱海市土石流災害では、初めての県内系連活動を実施。活動日数7日間、延べ21人の登録員が避難所となったホテルで活動を行った。

**モデレーター**  
オンライン市役所  
防災対策課  
**山中 晶一**

平時や有時の「災害派遣福祉チーム」の活動をご紹介いただき、福祉×防災について共に考えます。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.65

令和4年6月13日(月) 20時から21時30分

## 避難と避難所の課題と対策vol.4 誰も取り残さない災害支援 ～福祉的ケアを必要としている人と日頃からつながる必要性～

**ゲストスピーカー**  
親子支援・災害看護支援\*とめつと代表  
国際NGOオペレーション・プレッショングジャパン  
(災害支援コーディネーター)  
**山中 弓子** 先生

看護士、防災士。熊本地震、西日本豪雨災害等における訪問看護、訪問介護、多職種との連携・協働による避難所運営支援に従事。安全安心な避難行動と避難生活、医療・看護の防災計画策定ワークショップ等に取組む。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
**山中 晶一**

福祉的ケアを必要としている人とは、災害時に取り残されずに暮らしが続き、「自分から地域とつながる取組」がより重要。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.66

令和4年6月20日(月) 20時から21時30分

### 立場を越えた顔の見える関係づくりvol.5 生協ネットワークを活かした災害支援 ～相互扶助の助け合いの延長線にあるもの～

**ゲストスピーカー**  
日本生活協同組合連合会 社会・地域活動推進部  
**前田 昌宏** 先生

「相互扶助の輪の強み」を生かした災害支援(生協と行政との連携事例)をご紹介いただき、共に考えます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
**山中 晶一**

2008年日本生活協同組合連合会に入協。省庁志向や組合員活動などを越え、地域・コミュニティ担担として、地域の生協の地域社会づくり支援や災害ボランティアに関する業務を担当。令和元年日本家畜では、現地の生協の情報共有会議参加支援や長野市・丸森町の全国の生協支援のコーディネーターを担う。2019年度よりJVOAD運営委員を務める。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.67

令和4年6月27日(月) 20時から21時30分

### 防災グッズ最前線vol.3 震災対策技術展リポート ～多様性への無関心と無知のリスク～

**ゲストスピーカー**  
防災専門店(株)MT-NET 広報担当  
**久保 功** 先生

「防災おじさん」でおなじみの久保さんの大好評「防災グッズ最前線」の第3回は、ご自身が「自然災害対策研究所」で展開した出展対策についてレポートいただきます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
**山中 晶一**

兵庫県防災士会理事、防災備蓄管理士、消防設備士(乙4)、ひょうご防災リーダー。2006年より防災器具メーカーの広報。企業広報業務の傍ら各地での啓発活動にも積極的に参加している。2011年東日本震災で、2018年は大阪で被災するなど自身が被災者になった経験も多い。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.68

令和4年7月4日(月) 20時から21時30分

### 伊豆山土石流災害から1年 コーディネーターの成果と課題 ～被災者支援コーディネートの現場から～

**ゲストスピーカー**  
静岡県熱海地域支え合い支援センター  
被災者支援コーディネーター  
**鈴木まり子** 先生

「社会システムが機能不全に陥ったとき、人と人、人と支援を結びつけるコーディネーターがいます。今回、鈴木さんの伊豆山土石流災害支援のコーディネーター事例から、その役割と課題を共に学びます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
**山中 晶一**

日本ファンタジー協会協賛フェロー、災害復興委員会、浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク事務局長、鈴木まり子ファンタジーライター事務所代表兼、地域の防災リーダーや自治体向け「災害・防災のためのファンタジーシンポジウム」を展開している。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.69

令和4年7月11日(月) 20時から21時30分

### 食と防災vol.1 防災食アドバイザー活動報告 ～防災・災害食を伝えるときに大切にしていること～

**ゲストスピーカー**  
(株)オフィスRM代表取締役  
管理栄養士・防災士・災害食専門員  
**今泉マユ子** 先生

「食と防災」のキックオフは、各メディアで活躍中の今泉マユ子先生の「防災食アドバイザーの活動で大変お世話になっていること」について話題提供いただき、参加者の皆さんと共に考えます。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
**山中 晶一**

食育・災害食に注力。管理栄養士の会社を起業し、レシポ開発や防災食アドバイザーとして、全国で400以上の講演を行う。「レトルトの女王」「缶詰の達人」として、TV、ラジオ、新聞、雑誌などで活躍し、著書は20冊を超える。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.70

令和4年7月18日(月) 20時から21時30分

### 食と防災vol.2 災害時の食物アレルギー対策 ～当事者による啓発と支援活動から学ぶ～

**ゲストスピーカー**  
LFA食物アレルギーと共に生きる会 代表  
(一社) LFA Japan 代表理事  
**大森真友子** 先生

「食と防災」の2回目「食物アレルギー」-平時の潜在している課題が一気に顕在化するものが自然災害ですが、私たちは食物アレルギーへの知識、当事者情報をもち帰りたいです。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
**山中 晶一**

食物アレルギーをお持ちのお子様との育児生活の経験を通じ、非営利型一般社団法人LFA Japanを設立。「食物アレルギーがあっても認めない未来」を目指し、患者と病院、消費者と企業、住民と自治体・地域と地域、患者と患者など、対する両側をコーディネートする団体として活動。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.71

令和4年7月25日(月) 20時から21時30分

### 立場を越えた顔の見える関係づくりvol.6 地区防災計画と災害時の情報伝達手段 ～無線機を活用した実践事例の紹介～

**ゲストスピーカー**  
(一財)関西情報センター/チームリーダー  
大阪公立大学都市防災教育研究センター/特別研究員  
**坊農 豊彦** 先生

私たちは、立場を越えた顔の見える関係づくりの有効な装置として「地区防災計画」を運んでいます。坊農先生の「無線機」の話をお聞かせください。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

地区防災計画学会幹事・事務局次長。内閣府から「地区防災計画の全国展開に関する調査業務(内閣府、地区防災計画ガイドライン作成、地区防災計画モデル地区支援等、防災の標準化に関する調査・運営業務等)」等を受託、担当。他に津市や戸栗市の地区防災計画策定支援を行う。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.72

令和4年8月1日(月) 20時から21時30分

### 防災・復興×Design vol.2 地域産木材を活用した組立・分解 が可能な家具を使った防災の取組

**ゲストスピーカー**  
FROM JAPAN代表  
**境 悠作** 先生

「多くの方に防災を広げるためには「防災を食中においた防災」だけでは難しい。今回は、木材活用×デザインからアプローチする事例を紹介。」

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

デザイナー(プロダクト・グラフィック領域)。デザイン・インテリアを活用した事業戦略開発。若手若石市を活動地域として、地域産木材を活用したデザイン製品の開発を手掛ける。木材をプラモデルのように簡単に組立・分解が可能な家具「MOCK-PLAMO」プロジェクトを主宰。仮設住宅向け家具や自主防災組織形成のためのワークショップ開発を行う。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.73

令和4年8月8日(月) 20時から21時30分

### 事業継続計画(BCP) vol.1 高齢者介護施設のBCPから学ぶ ～平常業務と関連付けた取組事例～

**ゲストスピーカー**  
兵庫県立大学大学院減災復興政策科教授  
**青田 良介** 先生

「平常業務が忙しい企業・事業所等の皆さんが、実効性の高い「事業継続計画(BCP)」を能動的に作成し、適用していく取組をうかがいます。」

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

兵庫県立大学大学院減災復興政策科教授。防災教育学会監事、日本災害復興学会監事等。主な研究は、被災者・避難者支援政策、防災行政、防災力・バランス、国際防災協力等。「災害後の自治体間人的支援に関する考察(2021年)」がある。

## オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.74

令和4年8月15日(月) 20時から21時30分

### Z世代の社会起業家から学ぶ 新しい防災の関わり方 ～社会課題解決に多くの人を巻き込むデザイン～

**ゲストスピーカー**  
(株)ソノバース代表取締役  
**奥川 季花** 先生

Z世代、社会起業家、林業と防災、伝え方など、さまざまな観点から学びたい題材。何より「自分がやりたいことに挑戦できる世の中をつくらなければならない」という理念には共感しありません。

**モデレーター**  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

高校時代に地元で被災したことがきっかけで、災害リスクの低い山づくりを目指し(株)ソノバースを設立。育てた苗木が木材製品として戻ってくる。購入者が山づくりに参加できる新しい形の親業植物「MODRINA」を発表し、林野庁補助事業のWood Change Awardにてプロズン賞を獲得。

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.75

令和4年8月22日(月) 20時から21時30分

## 大事なポイントをみんなで振り返る

# 上半期総集編



見逃した方、振り返りたい方、深い学びを希望する方は、ぜひ参加してください。  
モデレーター  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.76

令和4年8月29日(月) 20時から21時30分



## 「防災の日」直前企画 今年はみんなでやってみよう！ オンライン市役所の 優しい防災訓練



【メニュー】  
①懐中電灯を持って集合、点灯チェック！  
②シエクアウト訓練：全員で画面から消えます！  
③防災めし食養生：実際に食べてみんなで食レポ！  
モデレーター  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.77

令和4年9月5日(月) 20時から21時30分

## 福祉×防災vol.5 特別支援学校から発信する防災対策 ～行政の横断的な連携を促す支援学校の取り組み～



ゲストスピーカー  
大阪府立和泉支援学校  
山本 昇 先生  
大阪府の支援学校教員として22年間勤務し、現在は、和泉支援学校の首席として防災対策部等の校務分掌を担当。保護者の防災意識調査や安否確認ツールの導入、複数の自治体との合同防災会議や福祉避難所としての環境整備、防災教育に取組む。  
モデレーター  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.78

令和4年9月12日(月) 20時から21時30分

## 地域を越えた遠隔共助の可能性vol.1 スペシャルニーズのある子どもと家族を 平時・有事の両面で支援する災害協定



ゲストスピーカー  
NPO法人こどもトリニティネット  
桐部 遥奈 先生  
ママコミュ！ドットコム  
出水 眞由美 先生  
モデレーター  
オンライン市役所  
防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

地域を越えた共助の災害協定の事例から「遠隔共助」の可能性を考えます。  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.79

令和4年9月19日(月) 20時から21時30分

## コロナ禍における災害支援 ～災害支援団体の最新現地レポート～



ゲストスピーカー  
災害支援団体/リユースエイドテック代表  
佐々木 夏美 先生  
東日本大震災での災害ボランティア以降、2018年大阪北部地震からプロボノとして災害支援活動を続けた経験を伝えます！(災害支援活動、災害支援活動、災害支援活動)

台風シーズン、福島県南相馬市や石川県小松市の災害支援活動から見た「コロナ禍における災害支援」について、支援者も受援者も知っておきたい情報です。  
モデレーター  
オンライン市役所防災対策課  
山中 晶一

# オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.80

令和4年9月26日(月) 20時から21時30分

## コミュニティ防災vol.2 防災を一步進めるには ～「もしも」のためにも、「いつも」から始めよう！～



ゲストスピーカー  
高知大学地域協働学部准教授  
大槻 知史 先生  
都市社会学、コミュニティ防災論が専門。学校・企業・組織・地域の災害時初期対応計画の設計支援、コミュニティ防災を促進するプログラムの設計(防災ワークショップ、地区防災計画、避難所運営マニュアルづくり等)、避難所運営計画の設計支援(地域コミュニティの避難所、福祉避難所等)に携わる。  
モデレーター  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

大切な防災だからこそ、「楽しく無理なく、ゆるくやる」ことで、多様な人々をたくさん巻き込むことができます。「もしも」のためにも、「いつも」から始めてみませんか。  
オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

# 旧オンライン市役所防災対策課/公開ミーティング vol.81

令和4年10月3日(月) 20時から21時30分

## 食と防災vol.3 災害時にも食べ慣れたものを ～平時の延長線上の防災備蓄に取組むoffice glicoの挑戦～



ゲストスピーカー  
江崎グリコ(株)  
秋山 清志 さん  
グリコチャネル  
クリエイティブ(株)  
小寺 貴也 さん  
モデレーター  
旧オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

前回の高知大学・大槻先生も掲載する「もしも」のために「いつも」から始める防災。グリコさんの平時の延長線上にある備蓄をご提案いたします。  
旧オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

# 全国防災関係人口ミートアップvol.82 (旧オンライン市役所防災対策課/公開MTG)

令和4年10月10日(月) 20時から21時30分

## ぼうさいこくたい2022直前スペシャルvol.1 出展者と考える/防災を私たち一人ひとりの日頃の取組みにするために



いつもは「月曜日に会いましょう！」の防災関係人口が、10月22、23日は「高専で会いましょう！」。そこで、10月10、17日は直前企画で、出展者を紹介・応援します！  
モデレーター  
旧オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

# 全国防災関係人口ミートアップvol.83 (旧オンライン市役所防災対策課/公開MTG)

令和4年10月17日(月) 20時から21時30分

## ぼうさいこくたい2022直前スペシャルvol.2 出展者と考える/防災を私たち一人ひとりの日頃の取組みにするために



いつもは「月曜日に会いましょう！」の防災関係人口が、10月22、23日は「高専で会いましょう！」。そこで、10月10、17日は直前企画で、出展者を紹介・応援します！  
モデレーター  
旧オンライン市役所防災対策課  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一

# ぼうさいこくたい2022 今日リアルで！ 平時における立場を越えた 顔の見える関係づくり



「月曜日に会いましょう！」を合言葉に、「いつもはオンライン」で地域や立場を越えた関係づくりをしている全国の防災関係人口が、「今日はリアル」で集います！

# ぼうさいこくたい2022 スペシャルvol.4 参加した人も、できなかった人も みんなで振り返るぼうさいこくたい



# ぼうさいこくたい2022スペシャル・最終回！ 参加した人も、できなかった人も みんなで振り返るぼうさいこくたい



# 福祉×防災vol.6 避難行動要支援者の移動手段を考える ～(一社)epo おかやま笑顔プロジェクトの事例～



ゲストスピーカー  
(一社)epo おかやま笑顔プロジェクト代表理事  
**村上 浩司** 先生

日頃の地に足の高いご活動が、「ぼうさいこくたい2022への出席」や「自治体の災害協定」へとつながってありがとうございます。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# #防災やってみたvol.1 #津波避難タワー泊まってみた ～学生や自治体職員との宿泊体験でわかったこと～



ゲストスピーカー  
高知大学地域協働学部長准教授  
**大槻 知史** 先生

学生たちが、「実際にやってみる」ことで防災を「自分ごと」にしています。自治体職員も一緒にすることで、それぞれの次の対策につながりました。今後、「津波避難場所泊まり」を結成します！

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 11月5日は津波防災の日 「稲むらの火」から学ぶ自分たちができること



ゲストスピーカー  
**坂田 真侑子** さん

ぼうさいこくたい2022で「稲むらの火」をテーマに開催した飯沼さんに話提供いただき、自分たちができることを考えましょう！

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 防災って実は楽しい!? D-PRO135° (明石高専防災団)の取り組み



ゲストスピーカー  
明石工業高等専門学校  
**本塚 智貴** 先生

明石高専のD-PRO135°のメンバーの協力を得て、若い感性を取り入れた新しい「避難所運営ゲーム」を、実際に体験してみましょう！

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 災害派遣トイレネットワークプロジェクト みんな元気になるトイレ ～災害トイレ対策から広がる官民連携の取り組み～



ゲストスピーカー  
富士市役所危機管理室防災危機管理課  
**太田 智久** 先生

全国の市町村が「トイレリーダー」を養成し、災害が起きた地域にすぐに駆けつけることができた。トイレ不足を軽減することができるはず。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# Z世代と考える 世代をつなぐ防災教育 ～幼児から大学生の交流事業と実践的避難訓練～



ゲストスピーカー  
(一社) BOSAI Edulab 代表理事  
**上田 啓瑚** 先生

研究と現場の両方から地域防災や防災教育にアプローチしている上田さん。全国の学校の防災教育の活性化・実践的な研修をやりたいと活動中です。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.93

令和4年12月26日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

今年を楽しく振り返って、来年につなげよう!

## ぼうさい忘年会2022



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.94

令和5年1月2日(月) 20時から @ご自宅・ご家庭等

## 在宅避難訓練。

ご自宅・ご家庭等で、各々楽しくお過ごし下さい。



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.95

令和5年1月9日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 減災と自治

～行政のあるべき姿を再考する～



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.96

令和5年1月16日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 阪神・淡路大震災から27年vol.2 災害時にパブリックを担う人の パーソナルを支援する仕組み



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.99

令和5年2月6日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

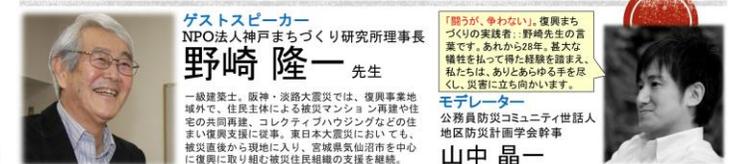
## 被災地の復興から未災地の事前復興を考えるvol.7 「やれる人がやるしかない状況」を 想定して、今、私たちができること



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.97

令和5年1月23日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

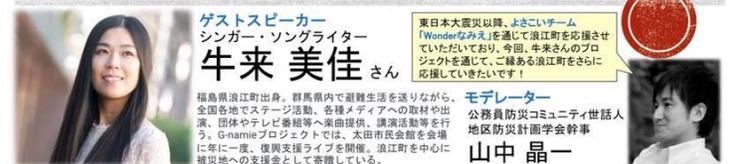
## 阪神・淡路大震災から28年vol.3 実践者が受け継いだもの ～震災のカオスから神戸復興塾、神戸まちづくり研究所へ～



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.100

令和5年2月13日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 避難先から伝え続ける 未来へつなぐ伝える思い ～いつかまた浪江の空を～



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.98

令和5年1月30日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 阪神・淡路大震災から28年vol.4(最終回) 災害にも強いまちづくり ～震災と復興まちづくりから受け継いだものを実践するために～



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.101

令和5年2月20日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 土木技術のスペシャリストが実践する 「見えないインフラ」の必要性 ～「市民が学会と共に考える東京の地震防災」の取組等～



## 全国防災関係人口ミートアップ vol.102

令和5年2月27日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 東日本大震災から12年vol.1 人の輪が繋がる「伝える」活動 ～オンライン防災2023で伝えたいこと～



ゲストスピーカー  
黒田 典子 さん

フリーアナウンサー・防災士・オンライン防災主宰、2030SDGsカードゲームファシリテーター(SDGs-防災)、やまもと語りべ大使(宮城県在住)、フリーアナウンサーや司会、TV・ラジオ、ステージなどに多数出演。2017ぼうさいこくたい、世界防災フォーラムの司会以降、「伝える」活動や企画を主宰・継続。

「オンライン防災2023」を直前に控え、東日本大震災以降、黒田さんが大切に想い実践してきた「伝える」活動について話聴提供いたします。皆さんと共に学びます。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



## 全国防災関係人口ミートアップ vol.103

令和5年3月6日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 東日本大震災から12年vol.2 復旧・復興と災害派遣の 経験を経て伝えたいこと



ゲストスピーカー  
左) 鳴門市  
黒濱綾子さん  
中) 三島市  
八木宏晃さん  
右) 東松島市  
難波和幸さん

モデレーター  
山中 晶一

## 全国防災関係人口ミートアップ vol.104

令和5年3月13日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 東日本大震災から12年vol.3 復旧・復興と災害派遣の 経験を経て伝えたいこと



ゲストスピーカー  
左) 前橋市  
須藤卓也さん  
中) 郡山市  
柳沼優子さん  
右) 釜石市  
佐々木かおりさん

モデレーター  
山中 晶一

## 全国防災関係人口ミートアップ vol.105

令和5年3月20日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 東日本大震災から12年vol.4 語りべから学ぶ「震災を乗り越えて ～あなたならどうする～」



ゲストスピーカー  
井上 剛 先生

震災当時、山元町立中浜小学校の校長として、2階建て校舎の屋上への避難を決定し、児童・教員90名をかくらうじて救助。退職後も「やまもと語りべの会」に所属し、震災遺構：中浜小のガイドやオンライン語り部、各地での講師などを続けている。

中浜小学校長としての実体験を通じて、「奇も語りべとして伝え続けたい」という思いを込めて話聴提供いたします。全国の皆さんと共に学び、事前対策に活かします。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



## 全国防災関係人口ミートアップ vol.106

令和5年3月27日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 東日本大震災から12年vol.5 語りべから学ぶ「震災を乗り越えて ～あなたならどうする～」後編



ゲストスピーカー  
井上 剛 先生

震災当時、山元町立中浜小学校の校長として、2階建て校舎の屋上への避難を決定し、児童・教員90名をかくらうじて救助。退職後も「やまもと語りべの会」に所属し、震災遺構：中浜小のガイドやオンライン語り部、各地での講師などを続けている。

前回参加した多くの方のご要望にお応えし、井上先生に、「あのときから今の様子を話聴提供いただき、全国の皆さんと共に学び、事前対策に活かします。」

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



## 全国防災関係人口ミートアップ vol.108

令和5年4月10日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 福祉×防災vol.6 障がい者・高齢者支援から考える地域防災 ～みんなで助かるための個別避難計画活用法～



ゲストスピーカー  
(一社)福祉防災コミュニティ協会  
湯井 恵美子 先生

(一社)福祉防災コミュニティ協会 上級コーチ、防災いっしょ会 関西そなえ隊 事務局、おおさか災害支援ネットワーク 世話役(日本防災士会大阪府支部)、NPO法人災害救援レスキューアシスト理事等に所属し、各地の被災地支援活動や講演等を行う。

地域共生の理想の装置になり得るのが個別避難計画です。日頃から支援者・支援者が一緒になって準備を進める個別計画の取組みをお伝えします。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



## 全国防災関係人口ミートアップ vol.109

令和5年4月17日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 災害時の行政と社協の 連携の意義を再考する



ゲストスピーカー  
Office SONOZAKI/オフィス園崎  
園崎 秀治 先生

1994年に全国社会福祉協議会入職、主にVCの災害担当として被災地での先遣や現場支援、多様な調整、情報発信を含む、全国の多数の災害支援に携わる。2021年から、より広く、表教に、全国各地の防災・減災活動支援、被災地支援に貢献すべく独立。「被災者中心、地元主体、協働」を旨とする「オフィス園崎」として活動する。

災害ケースマネジメントの中核を担う社協の存在を再考し、平時における連携構築、市町村が連携体制の支援人材の養成を考える機会を提供します。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



## 全国防災関係人口ミートアップ vol.107

令和5年4月3日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 雑草ラジオ —狭くて自由なメディアで地域を 変える、アマチュアたちの物語—



ゲストスピーカー  
瀬戸 義章 さん

児童作家・ライター、特定非営利活動法人BHNテレコム支援協議会 プロジェクトオフィサー。著書に『ゴミ』を知られば経済がわかる。(PHP研究所)、共著に『ルボと一緒に生きてく地域をつくる。』(彰文館)

災害ラジオの語ですが、本質は、雑草性化・コミュニティの承認に富んでいます。「そのとき、声が届けられるように」、共に学びましょう!

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



## 全国防災関係人口ミートアップ vol.110

令和5年4月24日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 地域資源(宗教施設と学校) と科学技術による減災 住民が助かる・自治体職員の負担が軽減される「災救マップ」



ゲストスピーカー  
大阪大学大学院教授  
稲場 圭信 先生

大阪大学大学院教授(人間科学研究科、共生社会論) 大阪大学社会ソリューション・インシアティブ「地域資源とITによる減災・見守りシステムの構築」プロジェクト代表、専門社会調査士、防災士、(一社)地域情報共創センター顧問、東京都及び東京都救済協会の防災対策連絡協議会委員。また専門は共生学、宗教社会学、地域資源と防災・減災

学校も宗教施設も大切な地域資源であり、ソーシャルネットワーク、インフラです。地域資源を最大限に活用するためのシステムをご紹介いただき、参加者の皆さんと考えます。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



全国防災関係人口ミートアップ vol.111  
令和5年5月1日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 西日本豪雨災害から5年vol.1 「在宅避難と支援」の当事者から学ぶ在宅避難者の支援

**ゲストスピーカー**  
川辺復興プロジェクトあるく代表  
**榎原 聡美 先生**  
保育士、川辺地区まちづくり推進協議会等。平成30年の西日本豪雨災害では自宅が全壊し、自身の生活を再建しながら、被災後の地域コミュニティ再建のために「川辺復興プロジェクト」あるくを発起。復興活動に加えて、「マイ避難先」「防災おこ手帳」などの地域防災活動にも取り組む他、メディアへも出演し、全国の未災地に日頃の備えの大切さを伝えている。

コロナ禍に置いて、「避難」の本質が見直され、多様な避難が増加するとされる中、あらためて、在宅避難後の生活と、併せて行わさるべき復興の取組みを考えます。  
**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



全国防災関係人口ミートアップ vol.114  
令和5年5月22日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 石川県能登地方地震等/被災地支援企画vol.2 高齢化率が高い地域での災害支援～能登地方地震の支援活動から～

**ゲストスピーカー**  
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン国内事業部長  
**橋本 笙子 先生**  
国内事業部次長阪神淡路大震災をきっかけにCSEから国際協力NGO(ADRA Japan)に転職。24年ほど国内外の緊急支援、開発支援にかかわる。2020年9月にADRAからピースウィンズへ、国内での災害における緊急救援から復興事業を担当。

高齢化率51.7%の珠洲市で、被災後の早いタイミングで、高齢者宅を個別訪問・特定支援した事例から、高齢化率が高い地域の被災後のケアについて共に考えます。  
**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



全国防災関係人口ミートアップ vol.117  
令和5年6月12日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 台風2号に伴う大雨による被害・対応等の情報共有会vol.2



**情報提供者**  
参加者全員  
解説・補足  
いなべ市  
大月浩靖さん 他  
**モデレーター** 山中晶一

台風2号に伴う大雨により、広範囲で被害が発生しました。速やかな復旧と今後の対策に寄与できるよう、全国の防災関係人口の皆さんと情報共有します。各自、情報を持ち寄って下さい。



全国防災関係人口ミートアップ vol.112  
令和5年5月8日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 段ボールジオラマでわがまちを学ぼう！～地元を知って、好きになる防災～

**ゲストスピーカー**  
(一社)防災ジオラマ推進ネットワーク代表理事  
**上島 洋 先生**  
マーケティング/ブランディングに携わり、さまざまな業種の事業活動の支援を行う。東日本大震災の経験から2015年に一般社団法人を立ち上げ、段ボールでつくったジオラマを使った防災教育を全国で展開。防災分野にマーケティング的発想を取り入れることで、防災行動の一般化・日常化に取り組んでいる。

学校はもちろん、自治体や自治会からも依頼があるのは、防災ジオラマが、子ども大人も楽しめるながら地域を知ることで、地元が好きになる防災だからです。  
**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



全国防災関係人口ミートアップ vol.115  
令和5年5月29日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## トルコ地震災害支援レポートvol.1 必要とされるところへ～病院勤務からフリーとなった臨床検査技師のトルコ地震災害支援～

**ゲストスピーカー**  
国際緊急援助隊(JDR) 臨床検査技師  
**渡部 典子 先生**  
臨床検査技師・超音波検査士として郡山市内の病院勤務中に東日本大震災被災。自分の無力さを痛感し、「働ける自分になりたい」「必要とされる場所へ」と、国際医療NGO Japan Heart会員登録。短期海外医療ボランティアを機に災害医療を知る。2017年に病院を退職後、フリーとなる。トルコ地震では国際緊急援助隊(JDR) 医療チームとして初派遣。

病院勤務中の東日本大震災被災経験から、フリーの臨床検査技師となり、国際緊急援助隊としてトルコ地震災害支援された経験は、私たちに多くの示唆を与えてくれます。  
**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



全国防災関係人口ミートアップ vol.118  
令和5年6月19日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 台風2号に伴う大雨による被害・対応等の情報共有会Vol.3 ～最前線で活動する支援者から学ぶ～

**ゲストスピーカー**  
災害支援団体/リユースエイドテック代表  
**佐々木夏美 先生**  
被災者のために現場の最前線で力を尽くす支援者から情報と課題を共有した上で、「支援者の支援」を参加者で考えます。  
**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

東日本大震災での災害ボランティア以降、2018年大坂北部地震から災害支援活動を続けた経験を活かし、①復旧支援活動、②リユース支援活動、③地域支援活動、④情報支援活動を行う災害支援団体リユースエイドテックを設立、代表を務める。現在、台風2号に伴う大雨被害の被災地において、最前線で支援活動を続けています。



全国防災関係人口ミートアップ vol.113  
令和5年5月15日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 石川県能登地方地震等/被災地支援企画vol.1 被災者と支援者を助ける法制度～生活再建のための知識の備え～

**ゲストスピーカー**  
鏡座パートナーズ法律事務所  
**岡本 正 先生**  
弁護士、博士(法学)、気象予報士・マンション管理士・ファイナンシャルプランナー・防災士等。東日本大震災後に国や日弁連で復興政策に関与。4万円の無料法律相談データベースを構築し、『災害復興法』を創設。主催『災害復興法』被災したあなたを助けるお金の話(図解)の書籍のための災害復興法入門。

この度の地震被害では、「災害救助法」のように運用されたのか、「被災者生活再建支援法」がどのように運用されているのか、被災者・支援者、被災地必読の回です。  
**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



全国防災関係人口ミートアップ vol.116  
令和5年6月5日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 台風2号に伴う大雨による被害・対応等の情報共有会



**情報提供者**  
参加者全員  
解説・補足  
いなべ市  
大月浩靖さん 他  
**モデレーター** 山中晶一

台風2号に伴う大雨による被害が広範囲に出ています。速やかな復旧や今後の対策に寄与できるよう、立場や地域を超えた全国の防災関係人口で情報共有します。各自、情報や課題、対策等を持ち寄り下さい。

全国防災関係人口ミートアップ vol.119  
令和5年6月26日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 新型コロナは私たちに何を伝えたか～「つながる」ことの意味を問い直す～

**ゲストスピーカー**  
**天野和彦 先生**  
東日本大震災では、福島県内最大規模だった「ビッグハットふくしま避難所」の執行運営支援チーム責任者として運営に携わる。現在、福島大学人間発達文化学専任教授、(一社)ふくしま復興センター代表理事として被災者の生活再建や震災関連死などの調査研究、コミュニティ形成のための支援・研究活動を行う。「さすけなふる」の開発リーダー。

「平時の潜在している課題が一気に顕在化するのが災害ですが、「新型コロナ」によって、顕在化した平時の課題」とは何か、ともに考えます。  
**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.120

令和5年7月3日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 車被災の影響とその支援 ～被災時に無償で車を借りられる仕組み～



**ゲストスピーカー**  
(一社)日本カーシェアリング協会  
事業部長  
**石渡賢大** 先生  
大学卒業後、5年間の損害保険会社での勤務した後、東日本大震災をきっかけに設立された宮城県石巻市の一般社団法人日本カーシェアリング協会に参加。寄付車を活用した災害支援、困難者支援活動に取り組んでいる。

災害により突然車を失えば、復旧作業はおろか日常生活を送ることすら難しくなります。そんな車被災を支援する仕組みを学びます。

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.121

令和5年7月10日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## (一社)三陸&東海防災フォーラム伝 被災地と未災地が共に取組む 防災・減災・復興と地域連携



**ゲストスピーカー**  
(一社)三陸&東海防災フォーラム伝 理事  
**千葉久美子** 先生  
元仙台市立小学校教諭。東日本大震災後、防災主任となり防災教育を実践。仙台市や愛知県の教師や大学関係者、学生、防災活動実践者などを中心に活動を開始した「三陸&東海防災フォーラム伝」を法人化した。震災の風化を防ぎ、防災・減災・復興、地域連携の促進のために、現地学習会

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.122

令和5年7月17日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 出水期緊急企画/浸水住宅の復旧手順

## 水害の见えない被害と すまいの復興



**ゲストスピーカー**  
長岡技術科学大学  
**木村 悟隆** 先生  
専門は化学(高分子材料)。中越地震で自ら被災したのをきっかけに災害に関わる。災害からの復興は「すまいの復興」と捉えて、支援制度の利用支援を続けており、被災者への説明会や個別支援を行っている。

大雨による浸水被害が続いている今、「住まいの復旧・復興に必要な技術を専門家から学び、復旧作業に寄与したい」と思っています。

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.123

令和5年7月24日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 熊本地震から7年、熊本豪雨から3年

## 恩送りがつなぐ防災 ～復旧・復興と新たな災害対応～



**ゲストスピーカー**  
益城だいきプロジェクト「きままに」代表理事  
元益城町仮設団地自治会連合会長  
**吉村 静代** さん  
熊本地震の際に、益城中央小学校体育館で、「主役はわたしたち～明るく楽しい避難所 きままに～」をモットーに、自主運営に向けて活動開始。避難者自身が快適になれるアイデアをいかに運営で、避難所のモデルケースを目指す取り組みを実施。以降、九州北部豪雨、西日本豪雨、熊本豪雨へと繋いでいる。

「主役は私たち」として「明るく楽しい避難所運営」を熊本地震で実践した吉村さん。3年前、そして今回の豪雨災害に關しての「恩送り」の活動から学びます。

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.124

令和5年7月31日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 防災と地域づくりvol.1 防災“も”まちづくり ～総合的なまちづくりの視点で防災を考える～



**ゲストスピーカー**  
東京大学生産技術研究所教授  
東京大学社会科学研究所特任教授  
**加藤 孝明** 先生  
東京大学工学部都市工学科。博士(工学)。専門分野は、都市計画、まちづくり、地域安全システム。都市災害シミュレーションに関する研究を行う一方で、各地で防災を主軸とする総合的な地域づくりの先駆的なモデルの構築を試みている。

「防災“も”まちづくり」と考える加藤先生。住民自ら考えて実効性をあげる「防災もめた総合的なまちづくり」を考えます。

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.125

令和5年8月7日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 西日本豪雨災害から5年vol.2 安全安心な避難行動と避難生活 ～福祉的避難所まきび荘から学ぶ～



**ゲストスピーカー**  
親子支援・災害看護支援\*とめつと代表  
**山中 弓子** 先生  
看護師・防災士。熊本地震、西日本豪雨災害等における訪問看護・訪問介護、多職種との連携・協働による避難所運営支援に従事。安全安心な避難行動と避難生活、看護・看護の防災計画策定ワークショップ等に取組む。

福祉避難所が足りない中で、必要とされる「福祉的避難所運営」。「西日本豪雨災害で実際にあったまきび荘の福祉的避難所運営支援の事例」から考えます。

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.126

令和5年8月14日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 西日本豪雨災害から5年vol.3 「地域の課題解決力」こそ災害対応力 ～中間支援組織から学ぶ地域協働の必要性～



**ゲストスピーカー**  
特定非営利活動法人 岡山NPOセンター  
災害支援ネットワークおんかや事務局  
**詩叶 純子** 先生  
西日本豪雨災害から岡山県域の中間支援NPOに所属。倉敷市災害VCで、情報発信、ICT導入支援、被災者生活支援に従事。情報共有会議のファシリテーターとして、行政・社協・地域・支援者等の調整を行う。以降、水害復旧ロードマップの作成・普及、地域のニーズから、重機の講習会等の企画運営、事業化支援もっている。

中間支援組織の活動から見えてくるのは、平時における地域協働での課題解決力がこそが、災害時の対応力という本音が、私が一番大切にしているテーマです。

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.127

令和5年8月21日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 災害時にも「誰ひとり取り残さない社会」を目指して ～災害福祉フォーラムが目指すこと～



**ゲストスピーカー**  
跡見学園女子大学教授  
**鍵屋 一** 先生  
(一社)福祉防災コミュニティ協会代表理事。福祉防災フォーラム代表理事。福祉防災フォーラム代表理事。福祉防災フォーラム代表理事。福祉防災フォーラム代表理事。

災害福祉の重要性と「災害時に、高齢者、障がい者、子どもたちなど要配慮者の命と尊厳を守るための新しい取り組み」について、鍵屋先生にうかがいます。

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.128

令和5年8月28日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

「防災の日」に、コロナ禍でもできるオンライン市役所の

**毎年大好評** 「防災の日」直前企画  
防災グッズを持ってPC前に集合！  
オンライン防災訓練



- 【メニュー】
- 懐中電灯を持って集合
  - シェイクアウト訓練
  - 防災めし食卓(あなたの防災飯を食卓)

**モデレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 緊急参集訓練

～集まった人の関心事をテーマに情報交換～



毎回、話題提供者を事前に告知して行うミートアップですが、今回は集まった人の「関心事」をテーマにフリートークを開催します。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



# 参加した人も、できなかった人も、みんなで振り返る 「ぼうさいこくたい2023」



ぼうさいこくたい2023  
KANAGAWA  
2023 9/17(日)・18(月) 10:00～18:00  
入場無料

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



# 被災した思春期世代をすぐにサポートするために 災害時子ども支援「sonaeru」 ～すべての10代が意欲と創造性を育める未来を目指すNPOの災害支援～



ゲストスピーカー  
NPO法人カタリバ  
稲葉将大 さん  
戸田寛明 さん  
災害発生時に迅速に支援を開始できる  
よう、自治体・企業・NPO等の間で連  
携体制を構築。被災地で子どもたちが  
安心して過ごせる居場所づくりに取り  
組む。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



9月11日(月)は、  
出展者によるプレゼン大会!  
出展者の皆さん、「日頃の活動」や「出  
展企画のみどころ」をPRして下さい。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



# 被災地復旧・復興応援企画 災害ボランティア活動報告 ～令和5年台風13号被害@常磐地域～



話題提供者  
左) 前橋市  
須藤卓也さん  
中) 郡山市  
柳沼優子さん  
右) 大蔵府  
本村紀和子さん

災害支援に入っている  
仲間とつながり、  
共に学ぶことで、  
私たちも被災地を必  
ず支援できるはずです。

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



# 「防災と社会のハブ」になる! 防災ベンチャーに学ぶ 防災のギフトとパーソナル防災 ～人々が自然と防災に取り組める社会をつくるために～



ゲストスピーカー  
(株)KOKUA  
泉勇作 さん 足田祐二 さん  
東日本大震災のボランティア活動で出会い、防災のベン  
チャー企業である株式会社KOKUAを設立。防災をプレゼン  
トとして人に贈ることができる「LIFE GIFT」、1人ひとりに  
最適な防災を届ける「パーソナル防災サービス pasoboo」を  
提供する。防災を通勤とは異なる角度で提供することで、  
人々が自然と防災に取り組める社会を目指す。

防災という社会  
課題にビジネス  
でアプローチす  
る強い意志と技  
術に感服です。  
ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



毎週月曜日の人気コンテンツ  
「全国防災関係人口ミート  
アップ」を「ぼうさいこく  
たい2023」でも再現!  
私たちがお待ちしております😊

- ①9月17日(日)16時～ 参加型セッションPart1
  - ②9月17日(日)18時30分～ 懇親会
  - ③9月18日(月)10時30分～ 参加型セッションPart2
  - ④9月18日(月)12時30分～ 参加型セッションPart3
- &熱血! 防災一本締め!



# アウトドア防災ガイドの本音トークvol.2 「防災で死ぬ? ゾンビ情報退治の 苦悩」と「素敵な自治体訪問報告」



ゲストスピーカー  
アウトドア防災ガイド  
あんどうりす 先生  
東日本大震災被災体験とアウトドアの知識を生かし、2003  
年より全国各地で講演活動を展開。現在では当たり前になっ  
ている毎日のカバンを防災仕様にするアイデアを提案、  
子育てグッズと防災グッズをイコールにしてしまうアウト  
ドア流の実践的な内容が好評。楽しくてすぐに実践し  
たくなる。毎日の生活を充実させるヒントがたくさんあ  
ると大好評の講演会は毎年100回以上。

アウトドアの知識や技術を生かし、  
防災を身近なものとして、女性や  
親子にも広げているあんどうりす  
さんの「今、聞きたいこと」を  
お聞きします!

モデレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



# 11月5日は津波防災の日 浸水想定区域の人も区域外の人も 一緒に考える津波防災



「うちの地域には  
津波が来ないから  
関係ない」という  
思い込みと一緒に  
考えたい。

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
山中 晶一



全国防災関係人口ミートアップ vol.141  
令和5年11月6日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 「ぼうさい甲子園」受賞校から学ぶ 防災意識を変えた3.5%

～障害のある人もない人も安心して暮らせる優しいまちにするために～

ゲストスピーカー  
兵庫県立和田山支援学校  
**柳本真一**先生

どんな組織も、どんな地域も、最初から全員が当事者意識を持って行動できるわけではありません。「全体を動かす3.5%の実例を共に学びます。」

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

全国防災関係人口ミートアップ vol.142  
令和5年11月13日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 「いつも」と「もしも」が繋がる防災 鳴門市フェーズフリーフェスティバル ～無関心層へ防災を広げるためのチャレンジ～

ゲストスピーカー  
鳴門市危機管理課  
**黒濱 綾子**先生

前回の「3.5%を動かして全体を変える」話として、今回の「フェーズフリー」の話も目的はひとつ、防災を多くの人に広げること、挑戦する同志から学びます。

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

全国防災関係人口ミートアップ vol.143  
令和5年11月20日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 被災地で活躍する「つなぎ手」 ～被災者の小さな声を聞き、支援につなげてきた人たち～

ゲストスピーカー  
認定NPO法人まち・コミュニケーション代表理事  
**宮定 章**先生

復旧・復興時には、「制度」や「仕組み」だけではカバーできない課題があります。一人ひとり違うニーズに寄り添い、得意な「つなぎ手」たちにアプローチします。

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

全国防災関係人口ミートアップ vol.144  
令和5年11月27日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 秋の夜長の防災読書会 「災害復興法学III」を読む ～創設12年・慶應屈指の人気講義が伝える思い～

ゲストスピーカー  
弁護士・博士(法学)・気象予報士  
**岡本 正**先生

高校生から研究者まで多くの読者に支えられた『災害復興法学』の最新刊に込めた「この国の未来を担うあなた」のメッセージを、時間切れ無断で敬愛願します。シリーズ「未読」かつ「未購入」の方も大歓迎です！

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

全国防災関係人口ミートアップ vol.145  
令和5年12月4日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 防災訓練座談会 ～みんなで考える「企画」「人集め」「継続」の方法～

「どうやって企画したらいいの?」「マンネリ化しているの何となく」「若い世代を巻き込みたい」など、防災訓練にまつわるみんなの課題を「みんなで解決します!」

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

全国防災関係人口ミートアップ vol.146  
令和5年12月11日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 地域防災は郷土愛 阿武隈川沿いで生きる ～災害「も」乗り越える「お人持ち」の法則～

ゲストスピーカー  
宮城県丸森町  
**八島 哲郎**さん

限界集落、産業廃棄物処分計画、買い物難民、自治体消滅の危機など、災難のオンパレード!自然災害だけでなく自然災害に立ち向かう姿は、お役に立ちます!

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

全国防災関係人口ミートアップ vol.147  
令和5年12月18日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 大阪府立水都国際中高防災部presents BOSAI CHRISTMAS 2023 ～防災ゲームを楽しみながら世代を超えて繋がろう!～

今年もお疲れ様でした!「東西対抗防災ゲームしりとり」「あなたのおしり防災ゲーム」などを楽しみながら、世代を超えてつながる防災をみんな考えよう!

企画・運営  
大阪府立水都国際中高防災部

全国防災関係人口ミートアップ vol.148  
令和5年12月25日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 立場や地域を超えてつながる私たちの クリスマス&忘年会 ～今年最後の「防災、がんばるぞ!」～

「どうやって企画したらいいの?」「マンネリ化しているの何となく」「若い世代を巻き込みたい」など、防災訓練にまつわるみんなの課題を「みんなで解決します!」

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

全国防災関係人口ミートアップ vol.150  
令和6年1月8日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

# 令和6年能登半島地震 vol.1 ～被災地のためにできること～

ゲストスピーカー  
減災環境デザイン室顧問  
兵庫県立大学特任教授  
**室崎 益輝**先生

被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。室崎先生に話題提供いただき、被災地に思いを寄せる会員の皆さまと「私たち」が「被災地にできること」を共に考えます。

ジェネレーター  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**

# 全国防災関係人口ミートアップ vol.150

令和6年1月8日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.1 ～被災地のためにできること～



### ゲストスピーカー

減災環境デザイン室顧問  
兵庫県立大学特任教授

**室崎 益輝** 先生

1987年10月 神戸大学工学部教授、1998年4月 神戸大学都市安全研究センター教授、2004年4月 独立行政法人消防研究所理事長、2008年4月 関西学院大学総合政策学部教授、2017年4月 兵庫県立大学減災復興政策研究科長を経て、2022年より現職。地区防災計画学会会長

被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。室崎先生に話題提供いただき、被災地に思いを寄せる全国の皆さまと「私たちに何ができるのか」を共に考えます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.151

令和6年1月15日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.2 ～車中泊避難所の課題と対策～



ゲストスピーカー

さんすい防災研究所代表

山崎 水紀夫 先生

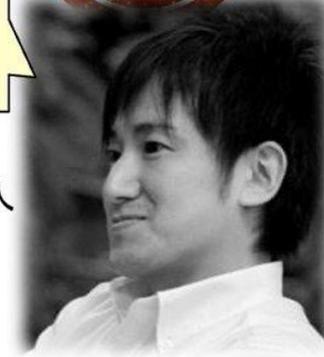
高知の1998年の豪雨災害において、災害ボランティアセンターの代表を務めて以降、日本各地の災害支援に関わり、避難所運営研修等を行う。ボランティアやNPOの中間支援組織理事長、学生の活動支援など、市民活動全般の推進にも取り組んでいる。現在は、車中泊避難所の必然性と課題、対策について普及している。

「可能性」と「課題」が注目されていた「車中泊避難所」が、能登半島地震でも顕在化しました。参加者とともに課題と対策を考えます。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.152

令和6年1月22日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 阪神・淡路大震災から29年

～「住民主体の復興まちづくり」の実践者が気づいたこと～



ゲストスピーカー

NPO法人神戸まちづくり研究所理事長

**野崎 隆一** 先生

一級建築士。阪神・淡路大震災では、復興事業地域外で、住民主体による被災マンション再建や住宅の共同再建、コレクティブハウジングなどの住まい復興支援に従事。東日本大震災においても、被災直後から現地に入り、宮城県気仙沼市を中心に復興に取り組む被災住民組織の支援を継続。

阪神・淡路大震災など「住民主体の復興まちづくり」に関わってきた実践者の気づきから、能登半島地震や地域防災を共に考えます。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.153

令和6年1月29日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.2 ～被災地の今とこれからを考える～



ゲストスピーカー  
兵庫県立大学大学院  
減災復興政策科教授

青田 良介 先生

兵庫県立大学大学院減災復興政策科教授。防災教育学会監事、日本災害復興学会監事等。主な研究は、被災者・避難者支援政策、防災行政、防災ガバナンス、国際防災協力等。「災害後の自治体間人的支援に関する考察(2021年)」がある。

これまでの災害における復旧・復興を研究し、能登半島地震の支援・調査をされた青田先生に話題提供いただき、「**過疎高齢社会の災害対応と生活・生業再建と地域再生**」について共に考えます。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.154

令和6年2月5日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.4 ～NGOの支援と支え合い～



### ゲストスピーカー

CODE海外災害援助市民センター事務局長

**吉椿 雅道** 先生

阪神・淡路大震災で仲間と始めた足湯ボランティアは、現在、多数のボランティアが各地の災害被災地で実践。2004年より災害NGOとして国内外で復興支援に携わり、2013年CODE事務局長に就任。著書に「いのちを守る智慧」、「震災被災者と足湯ボランティア」（共著）など。NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演。



国内外で復興支援に携わってきたNGOのキーパーソンが大切にしていることを、能登半島地震の被災地支援から学ばせていただきます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.155

令和6年2月12日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.5 ～支援の現場から見た1ヶ月～



### ゲストスピーカー

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン  
国内事業部次長

## 橋本 笙子 先生

国内事業部次長阪神淡路大震災をきっかけにSEから国際協力NGO(ADRA Japan)に転職。24年ほど国内外の緊急支援、開発支援にかかわる。2020年9月にADRAからピースウィンズへ。国内での災害における緊急救援から復興事業を担当。

高齢化率51.7%の珠洲市において、前回の地震災害から伴走支援を継続し、令和6年能登半島地震でも、いち早く被災地入りして活動を続けている橋本さんに話題提供いただき、参加者と共に考えます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.156

令和6年2月19日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.6 ～生活再建の活力を養える避難所～



### ゲストスピーカー

親子支援・災害看護支援 \* てとめっと代表

# 山中 弓子 先生

看護師・防災士。熊本地震、西日本豪雨災害等における訪問看護・訪問介護、多職種との連携・協働による避難所運営支援に従事。安全安心な避難行動と避難生活、医療・看護の防災計画策定ワークショップ等に取り組む。令和6年能登半島地震でも現地に入り支援活動を継続中。

災害支援ナースとして、医療・福祉系の連携を提案、必要なところに必要な支援を届けるために、全国各地の被災地を飛び回る山中弓子先生と共に考えます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

# 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.157

令和6年2月26日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.7 ～法制度・支援体制の課題と対策～



ゲストスピーカー  
大阪公立大学

菅野 拓 先生

専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。東日本大震災発災直後からパーソナルサポートセンターにて仙台市と協働し、被災者生活再建支援事業・生活困窮者自立支援事業を創始。著書に『つながりが生み出すイノベーション-サードセクターと創発する地域-』等。能登半島地震直後から調査・支援に入り現在も継続、メディア出演も多数。

災害対応ガバナンスやNPOなどサードセクターに詳しい菅野先生に、現地で調査した課題と対策について話題提供いただき、災害対応、復旧・復興に生かします。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.158

令和6年3月4日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.8

～命と尊厳を守る災害派遣トイレネットワーク～



ゲストスピーカー

矢野 忠義 さん

ディレクター広告、IT、コンサルティング業を経て、大病を機に助けあいジャパンへ参加。

太田 智久 さん

富士市役所危機管理課。防災一筋16年目。

みんな元気になるトイレプロジェクトをきっかけに地元ではトイレの人と呼ばれる。

全国の市町村がトイレトレーラーを常備し、災害が起きた地域に駆けつける仕組みが能登半島地震でも大活躍！

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.159

令和6年3月11日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 東日本大震災から13年

- ① 実践してきたことは「寄り添うこと」/井上剛
- ② 福島にとどまり、伝え続けること/木野正登



### ゲストスピーカー

#### ① 井上 剛 さん

やまもと語りべの会。発災当時、中浜小学校の校長として、児童・教員他の避難を誘導、命を救う。

#### ② 木野 正登 さん

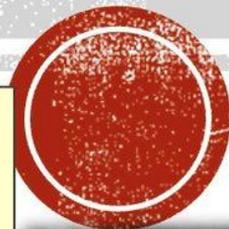
経済産業省資源エネルギー庁廃炉・汚染水対策官、原子力災害対策本部廃炉・汚染水対策現地事務所参事官

ジレンマを抱えながら当時と向き合い続け、ようやく見えてきたのは「私たちが実践してきたことは寄り添うこと」だったということです。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.160

令和6年3月18日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 東日本大震災から13年vol.2

# 閑上地区の復興から学ぶ

～新聞づくり・芋煮会から始めたコミュニティ再生～



ゲストスピーカー

(一社)ふらむ名取代表取締役

## 格井 直光 さん

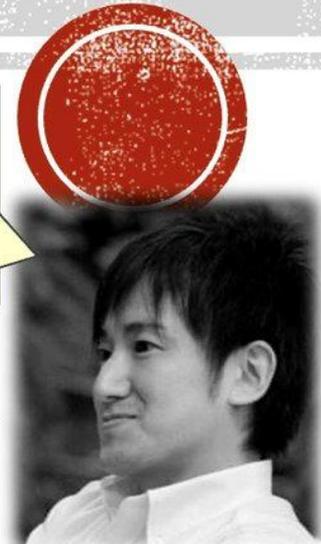
閑上地区で被災し、津波で両親と自宅を失う。長期の避難所・みなし仮設住宅生活を経験。震災を機に被災地・被災者支援に取組み、復興新聞(現在の「閑上だより」)を発行、語り部案内「閑上震災を伝える会」を立上げる。H29には傾聴活動グループが合流し、(一社)ふらむ名取を結成、コミュニティ再生を目的に活動中。

自らも被災しながら、復興まちづくりをリードしてきた格井さんの具体的な事例を通して、**平時から取組みたい「復興まちづくり」「コミュニティ再生」**について、参加者と共に考えます。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.161

令和6年3月25日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震vol.8

# 災害ケースマネジメント ～制度は被災者のために～



ゲストスピーカー  
弁護士

津久井 進 先生

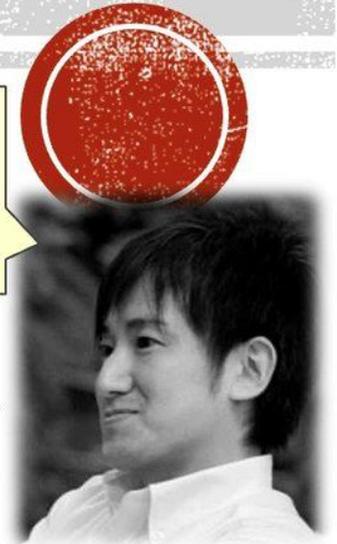
阪神・淡路大震災で市民ボランティア、弁護士として復興支援にかかって以降、全国各地の復興を支援。東日本大震災後は、日本弁護士連合会の災害復興支援委員会副委員長（16年から委員長）として、被災者を支援する制度の立法運動に熱心に取り組み、人間の復興を提唱し続ける、著書に「災害ケースマネジメント◎ハンドブック」等。

生活再建に向けた効果的な支援策や法律制度など「地方自治体・民間団体による支援の際に必要な災害ケースマネジメント」についてレクチャーいただき、共に考えます。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.162

令和6年4月1日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 新年度特別企画

# 地域・団体の事業計画座談会 ～みんなで考える今年度の取組～



新年度がスタートしました。能登半島地震を受けて、今年度、あなたの地域・団体では、何に取り組みますか？全国の仲間と一緒にアップデートしましょう！

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.163

令和6年4月8日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震vol.10

# 能登町の現場から伝えたいこと

～地震から3ヶ月の現状と新たなボランティア募集～



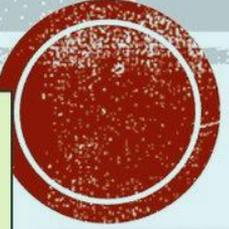
ゲストスピーカー

山中 弓子 さん

親子支援・災害看護支援てとめっと代表。  
訪問看護・訪問介護による避難所運営支援に従事。現在も能登町で活動中。

柳沼 優子 さん

郡山市職員。東日本大震災を経験。各地の被災地で災害ボランティア活動を行い、能登半島地震では、山中弓子さんの活動を支援中。



能登町の現場から現状をお伝えすることで、被災者のための、より良い避難生活、生活再建に繋がっていきたいです。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一

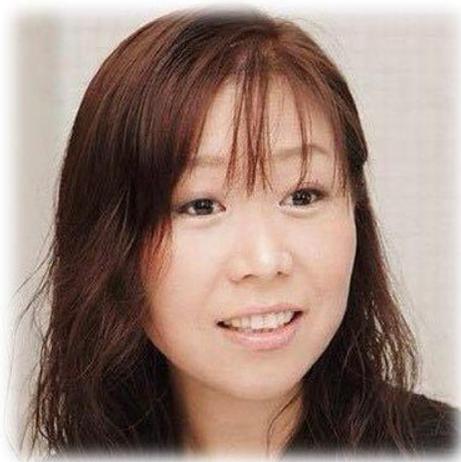


# 全国防災関係人口ミートアップ vol.164

令和6年4月15日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震vol.11

# 増大するケアニーズにどう対応するか ～ケア専門職チームの被災地支援活動～



### ゲストスピーカー

DC-CAT代表

慶応義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室

## 山岸 暁美 先生

(一社) コミュニティヘルス研究機構 機構長・理事長。  
災害支援活動のスキルを持つケア専門職を被災地に派遣し、被災地の自治体や医療機関、DMAT、JMATなどとも連携し、ケアが必要な被災者の生命と生活を守る「DC-CAT」を立ち上げ、全国各地の被災地を支援する。

医療に比べ、公的支援が圧倒的に不足している「ケアニーズに対応する集団」の支援活動が継続できる仕組みが必要です。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.165

令和6年4月22日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 災害への備えを「わがこと」にするために ～自分も楽しみながらやってみる減災ラボの取組～



ゲストスピーカー  
(一社)減災ラボ 代表理事

### 鈴木 光 先生

博士(工学)、福祉防災認定コーチ他。(一社)減災ラボを設立し、全国各地の自治体職員、地域住民、学校、企業等に防災ワークショップやコンサルティング等を実施。地域の災害リスクの理解を深める減災教育プログラム「my 減災マップ」を考案し、各地の学校教育現場、自主防災活動等で取り入れられている。

多くの方を防災に巻き込むために苦勞している地域も多い中、「子どもから大人まで」「ビギナーもリーダーも」、楽しみながら「わがこと」にするヒントを学びます。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

### 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.166

令和6年4月29日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震vol.12

# 珠洲市災害VC支援報告



### ゲストスピーカー

(株)Kipuka 代表  
被災地支援団体 bousaringu 代表

## 早川 大 先生

防災士/危機管理アドバイザー。BCPを始めとする防災・防犯を考え、作るコンサルティング会社「(株)Kipuka」と、主に被災地の子どもたちを支援する団体「bousaringu」の代表。全国各地の災害VC運営支援に従事、能登半島地震では珠洲市災害VCの運営を支援。

熊本地震の際には益城町災害ボランティアセンターの運営を支援するなど、多くの被災地の支援経験を持つ早川さんから見た現状と課題について話題提供いただき、私たちにもできることを考えます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.167

令和6年5月6日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## IoT生活家電を用いた フェーズフリー防災コミュニケーション ～「いつも」の家電を「もしも」の時にも～



### ゲストスピーカー

国立研究開発法人防災科学技術研究所  
総合防災情報センター センター長補佐

取出 新吾 さん

インテル(株)、茨城県広報監を経て、2018年国立研究科学技術研究所入所。総合防災情報センター・センター長補佐に就任し、防災情報システムの研究・普及や災害支援に従事。  
(一社)情報支援レスキュー隊(IT DART)運営委員等

空気清浄機、エアコン、冷蔵庫などのIoT生活家電を日常生活だけでなく、防災時にも活用するための研究開発を行っています。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.168

令和6年5月13日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震vol.13

# 災害支援を情報で支援する ～情報支援レスキュー隊 IT DARTの取組み～



### ゲストスピーカー

情報支援レスキュー隊 (IT DART) 代表理事  
東北医科薬科大学医学部救急・災害医療学教室

## 佐藤 大 先生

日本DMAT隊員、防災士、医療情報技師、博士(情報科学)。  
東日本大震災後は東北大学病院で災害対策本部を運用。その後、  
情報支援ボランティア団体「ネトボラ宮城」を立上げ。2015  
年8月に他のメンバーとともに「IT DART」を設立し、代表理事  
の1人として、情報支援活動を継続している。

災害時の情報の収集・活用・発信に関わる支援活動について、  
能登半島地震でも活動している  
情報支援レスキュー隊から話題  
提供いただきます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.169

令和6年5月20日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震vol.14

# 被災者の生活再建のために

～自治体と被災者が二人三脚で勝ち取る罹災証明～



### ゲストスピーカー

弁護士、日弁連災害復興支援委員会副委員長

## 永野海先生

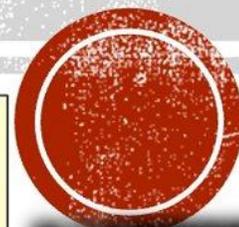
東日本大震災以後、各地の被災者の生活再建を支援する活動や講演・研修活動に従事。NHKと共同制作した『避難生活&住宅再建ガイドブック』や、運営する『ひさぼ』（被災者支援情報さぼーとページ）からは支援情報ツールがダウンロード可能。著書に「みんなの津波避難22のルール3つのSで生き残れ！」（合同出版）など。

罹災証明の判定は、基礎自治体と被災市民が二人三脚で勝ち取って町を復興させていくのだと伝えたいです。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.170

令和6年5月27日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震vol.15

# 輪島市災害支援報告

～支援者に求められる資質と現場力～



### ゲストスピーカー

さんすい防災研究所代表

## 山崎 水紀夫 先生

高知の1998年の豪雨災害において、災害ボランティアセンターの代表を務めて以降、日本各地の災害支援に関わり、避難所運営研修等を行い、現在は、車中泊避難所の必然性と課題、対策について普及している。能登半島地震災害においては、輪島市を中心に災害ボランティアセンターを支援、復旧・復興に従事している。

多くの被災地での支援経験を持つ山崎さんの輪島市支援報告を通じて「災害ボランティア」「現場力」「地域力」に等ついて、共に考えます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.171

令和6年6月3日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 大規模災害時における 広域避難の可能性と課題



ゲストスピーカー

兵庫県立大学大学院  
減災復興政策科教授

青田 良介 先生

(一社) ほと岡山  
代表理事

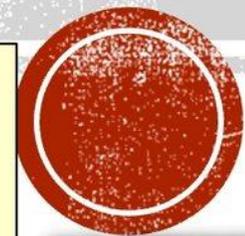
はっとりいくよさん

東日本大震災では、住み慣れた場所から遠く離れ、今なお避難している方が3万人近く。能登半島地震でも広域避難者が出ました。今後の大災害も見据え、だれ一人取り残さない社会づくりに向けて議論したいです。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.172

令和6年6月10日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 「避難機能付き共同住宅」と 「住民が支え合う暮らし方」

～災害があっても「ただいま」と言えるまちへ～



### ゲストスピーカー

NPO法人ぶどうの家代表取締役

**津田 由紀子** さん

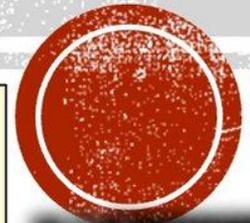
医療ソーシャルワーカーとして病院に勤務後、1996年に宅老所「ぶどうの家」を設立し、デイサービスなどを展開。2007年、小規模多機能型居宅介護事業所となり、現在は倉敷市の船穂町地区と真備町地区で運営。代表を務めるチームサツキは「第25回防災まちづくり大賞」で消防庁長官賞、21年に内閣府の「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞。

災害があっても、みんなで助け合って避難できる建物と日頃の取り組みがある。「コミュニティ型共同住宅」が全国へ広がりますように。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.173

令和6年6月17日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 出水期に備えるvol.1

# 令和元年台風被害を振り返って ～長野市の被災と復興から学ぶ～



ゲストスピーカー  
長野市企画政策部参事  
**小池 啓道** さん

令和元年東日本台風災害では避難所の運営に従事、その後復興局で被災地の復旧、復興を担当。消防団元分団長の経験を地域に還元するため、被災前から災害ボランティアに関わり、現在も能登半島地震の支援活動中。



公務員、消防団、災害ボランティアなど、様々な立場で防災や災害復旧・復興に主体的に関わる小池さんが大事にしてるのは「信頼関係」です。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.174

令和6年6月24日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 出水期に備えるvol.2

# 「エンタメ × TEC防災」で早期避難 ～誰でも・楽しく・自分ごとに～



あんどうりす  
@アウトドア防災ガイド

### ゲストスピーカー

アウトドア防災ガイド

## あんどうりす 先生

阪神大震災被災体験とアウトドアの知識を生かし、2003年より全国で講演活動を展開。現在では当たり前になっている毎日のカバンを防災仕様にするというアイデアを提案。子育てグッズと防災グッズをイコールにしてしまうアウトドア流の実践的な内容が好評。楽しくてすぐに実践したくなる、毎日の生活を充実させるヒントがたくさんあると大好評の講演会は毎年100回以上。



特別なことと考えてしまいがちな防災を、「自分ごと」や「日常」にするためのヒントがいっぱいです。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.175

令和6年7月1日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震vol.16

# 若者は被災地復興の力 ～学生ボランティアの必要性と支援～



**ゲストスピーカー**  
学生ボランティアを支援する会  
室崎益輝先生、高林秀明先生

被災地内外の大学生や高校生が必死に支援活動を行ってくれています。その若者たちの活動を支援するために皆さんのお力をお貸しください。

**ジェネレーター**

公務員防災コミュニティ世  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.176

令和6年7月8日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 令和6年能登半島地震 vol.17

# 支援の現場から見た6ヶ月 ～制度の隙間と被災者の負担～



### ゲストスピーカー

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン  
国内事業部次長

## 橋本 笙子 先生

国内事業部次長阪神淡路大震災をきっかけにSEから国際協力NGO(ADRA Japan)に転職。24年ほど国内外の緊急支援、開発支援にかかわる。2020年9月にADRAからピースウィンズへ。国内での災害における緊急救援から復興事業を担当。

生活再建の制度では、“方程式”では簡単に解決することのできない課題も多く抱えています。これまでの経験や知見を活かし、被災者の方々に寄り添い、ともに歩んでいきたいと思っています。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.177

令和6年7月15日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 熱海市伊豆山土石流災害から3年

# 忘れ去られる被災地の課題

## ～熱海市ささえ逢いセンターと歩んだ現場から～



### ゲストスピーカー

浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク  
はままつnanet事務局長

## 鈴木まり子 先生

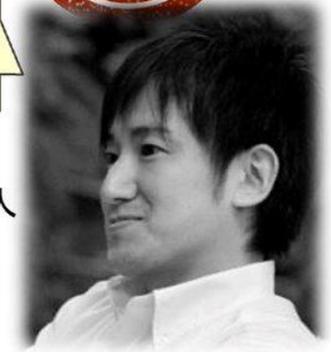
日本ファシリテーション協会 (FAJ) フェロー、(有)タイキな  
くらし取締役。東日本大震災から災害支援に関わる。はままつ  
nanetでは珠洲市に宿泊拠点を置き活動中。FAJでは七尾市、志賀  
町、輪島市などを支援。令和6年3月まで静岡県熱海地域支え  
合い支援センター被災者支援コーディネーターとして活動、現  
在も被災者と関わり続けている。静岡県、浜松市防災会議委員。

状況に応じて、地域の資源  
をコーディネートし最善を  
尽くす実効性と、被災者に  
寄り添い関わり続ける持続  
性を学び、共に考えます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

## 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.178

令和6年7月22日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 東日本大震災の復興に関わって リスクと価値を同時に考える ～確率論的な評価が生むリスク～



ゲストスピーカー

信州大学先鋭領域研究群/農学研究科教授

### 上原 三知 先生

九州大学大学院芸術工学博士課程で博士(芸術工学)を取得後、神戸芸術工科大学の助教を経て現職。専門はデザイン・サイエンス、ランドスケープデザイン。東日本大震災における復興計画の実務と研究を実践し、同テーマで2018年 IFLA AAPME AwardでOutstanding Award、2021年グッドデザイン賞(街区・地区計画部門)を受賞。研究面では、2021年日本国際賞平成記念研究助成、2024年IFLA APR Luminary Awardを受ける。

「想定外」を根拠に講じる  
対策や啓発によって生じる  
リスクや失われる価値がある  
ことも理解し、日々の対  
策に生かします。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

### 山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.179

令和6年7月29日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

能登半島地震の被害状況を踏まえて

## 避難経路のブロック塀対策

～ブロック塀の防災学習と最新の安全点検技術～



ゲストスピーカー

徳島大学環境防災研究センター

上月 康則 先生

徳島大学環境防災研究センター/副センター長。専門は地域防災、水環境の再生、生態系工学、津波防災学、環境工学。H29より現職。令和6年7月に災害中間支援組織「徳島被災者支援プラットフォーム」を設立。ブロック塀の対策に詳しく、学生らと支援に入った能登半島地震においても、「ブロック塀倒壊の現状」を目の当たりにし、あらためて対策を呼びかけている。

能登半島地震でも「残っているブロック塀の方が少ない」状況でした。避難経路を確保するためにもブロック塀対策が必要です。そして、これら安全のための技術も、**地域との対話**なくして実現できません。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.180

令和6年8月5日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

能登半島地震及び山形・秋田豪雨災害支援報告

## 被災地の復旧を支える車の支援

～災害時に車を集める仕組みと事前に車を確保する必要性～



ゲストスピーカー  
(一社)日本カーシェアリング協会  
事業部長

石渡賢大さん

大学卒業後、5年間の損害険会社での勤務した後、東日本大震災をきっかけに設立された宮城県石巻市の一般社団法人日本カーシェアリング協会に参画。寄付車を活用した災害支援、困窮者支援活動に取り組んでいる。

被災地では、被災者や行政、社協等の支援者も車が足りていません。被災時に車を集める仕組みの紹介と、災害後に車を集めるではなく、事前に車を確保する必要性を提案します。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

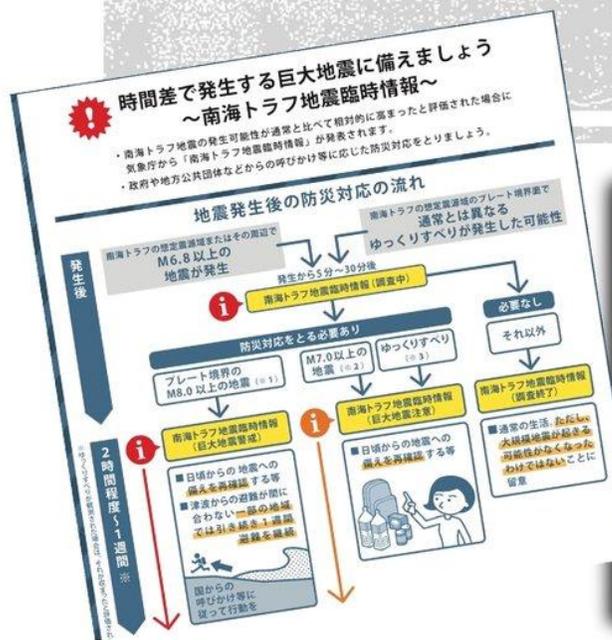
山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.181

令和6年8月12日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 南海トラフ地震臨時情報 ～発表時の対応をみんなで考える勉強会～



2019年の運用開始後、初めて発表された「南海トラフ地震臨時情報」をどのように捉え、向き合うか、参加者の皆さんと共に考えます。

**ジェネレーター**  
公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事  
**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.182

令和6年8月19日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 南海トラフ地震臨時情報勉強会vol.2 ～「特別な注意の呼びかけの終了」に際して～



### 話題提供者

鳴門市危機管理課

黒濱綾子さん

元名古屋大学受託研究員

岡田恵実さん

静岡県危機管理課

八木宏晃さん

「特別な注意の呼びかけの終了」とは何か。私たちはこれらの発表に、どのようにとらえて、どのように行動したらいいのか、皆さんと共に考えます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.183

令和6年8月26日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 災害モンスターで楽しい防災 ～「レベル1の村人」がレベルアップする仕掛け～



ゲストスピーカー  
災害モンスター研究所  
**石橋 健次**さん

製薬会社にてマーケティング・コンプライアンス推進・リスクマネジメント・クライシスマネジメント・労働安全・人権推進を担当。東京大学 災害対策トレーニングセンター災害対策論・災害科学論 修了。「リスク対策.com」アドバイザー。内閣府防災教育チャレンジプラン2024年度実践団体に採択。

防災を「**関心のある一部の人のための特別なもの**」に留めず、「**一般の方の日常的に取組**」にするための工夫(ゲーム・エンタメ化)をご紹介します、共に学びます。

ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

**山中 晶一**



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.184

令和6年9月2日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

毎年恒例「防災の日」特別企画

# オンライン防災訓練

～防災グッズを持ってPC前に集合！～

## 【メニュー】

- ① 安否確認  
(懐中電灯を持って集合！)
- ② シェイクアウト訓練
- ③ 備蓄食の食レポ・懇親会



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.185

令和6年9月9日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

災害情報共有の中核を担う

## 新総合防災情報システム

～システムの可能性を広げる利活用に向けて～

 内閣府 (防災担当)

令和6年4月運用開始  
新総合防災情報システム  
利活用アイデア  
大募集!!



### ゲストスピーカー

内閣府防災(防災デジタル  
・物資支援担当)

令和6年4月に始動した「新総合防災情報システム(SOBO-WEB)」では、各機関から収集・集約した情報を地図上で重ね合わせて表示可能。その利活用を通じて、関係者が一体となり、迅速かつ効果的な人命救助、被災者支援、インフラ復旧等を実現することを目指している。

「情報をどのように掛け合わせる」と、各機関の災害対応に役立つのか、システムをさらに効率的に利活用していくためのアイデアも募集中です。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

山中 晶一



# 全国防災関係人口ミートアップ vol.186

令和6年9月16日(月)20時から21時30分 @オンライン開催

## 西日本豪雨災害から6年

# つながり合う防災まちづくり ～「黄色いタスキ大作戦」と「地区防災計画」の取組～



### ゲストスピーカー

川辺復興プロジェクトあるく代表

**榎原 聡美** 先生

保育士。川辺地区まちづくり推進協議会等。平成30年の西日本豪雨災害では自宅が全壊し、自身の生活を再建しながら、被災後の地域コミュニティ再建のために「川辺復興プロジェクト あるく」を発足。復興活動に加えて、「マイ避難先」「防災おやこ手帳」などの地域防災活動にも取り組む他、全国の未災地に日頃の備えの大切さを伝えている。

西日本豪雨から6年を迎えた川辺地区の取組から、復興まちづくりや防災まちづくりに必要な「つながり」が生まれるツールや仕掛けを学び、共に考えます。

### ジェネレーター

公務員防災コミュニティ世話人  
地区防災計画学会幹事

**山中 晶一**

